

冊 65 803 № 2699/23

刻 新 正 改

繪圖畧所名邑市郡京

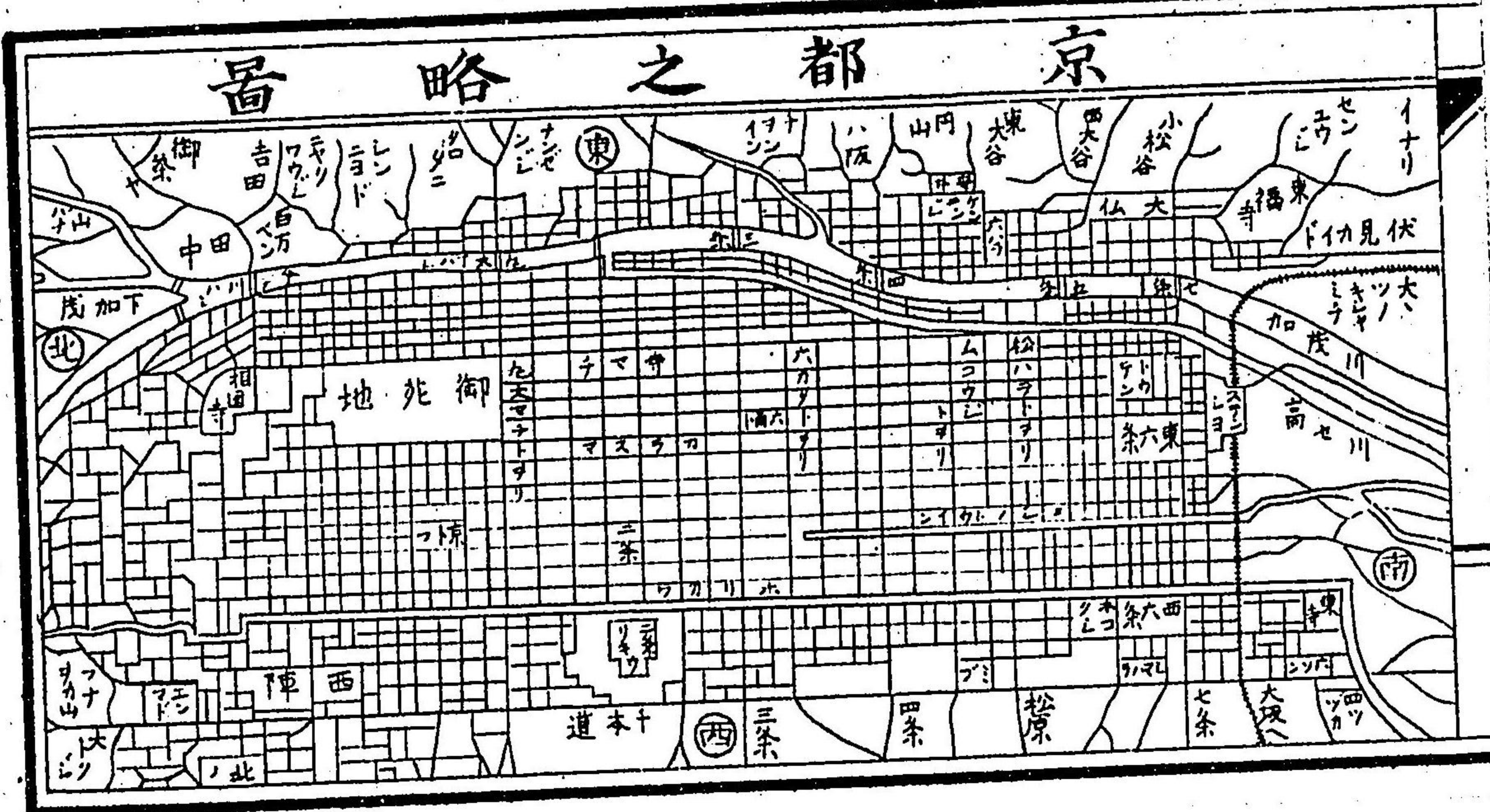
KYOTO SHIGUN MEISHO RYAYAKU ZU



GOYEN



御所御苑内地之圖



京都府下畧表

京都府ハ二條旧城ニアルヲ同城離宮ニ改ル故ヲ以上京區第廿組下立賣金座二位置セラル也。京都市郡ハ東西六里十四丁二計七間南北十六里三十四丁三間也。

①上京區組數三十四ヶ所。反別六百九十四町ナリ。人口十七万七千七百三十三人。

②下京區組數三十三ヶ所。反別五百八十九町ト云。人口十五万二千六百八十五人ナリ。郡名ハ。紀伊郡。久世郡。愛宕郡。乙訓郡。綴喜郡。葛野郡。宇治郡。相楽郡ナリ。京都浴草桓武帝御遷都ニテ大内裏ヨリ明治二年マテノ皇都ニテ其廣サハ現存ノ御苑地ハ凡往古ノ三分ノ一ナリト云

同物産表

西陣ノ織物。紡績糸。友仙漆。紅染。鴨川晒。鹿子絞。繡物。絲條類。漆器。金銀箔。金属器貝。紅。白粉。市杵人形。清水及ビ粟田五条坂ノ陶器。御影堂ノ扇。團扇。みすや針。色紙短冊ホ。綿細ユる以手遊色のもの其外多し

愛宕郡ノ部

白河石。鞍馬炭。八瀬大原ノ薪。紫。聖護院ノ大蘿蔔。大蕪菁。上加茂村ノ酸莖。松ヶ崎村ノ廣葉莖。

其他胡瓜。茄子等ナリ

葛野郡ノ部

北山ノ丸太。鳴滝砥。嵯峨ノ竹及筍。桂川ノ鮎。松尾ノ松茸。壬生菜。東寺ノ甜瓜芋頭。其他茶。藍。慈姑。柚。桃。枇杷ホナリ

乙訓郡ノ部

西山ノ石灰。西ノ岡筍。竹。西山まつたけ。其他茶。綿ナリ

紀伊郡ノ部

伏水ノ團扇。寒天。蕃椒。蘿蔔。伏水人形。稻荷山ノ松茸。深草ノ瓦。鼠大根。土器。赤土。竹。筍。宇治川ノ鯉。鮎。其他。藍。慈姑。桃。梨ホナリ

宇治郡ノ部

小山石。醍醐ノ筍。まゆいけ。山科。茄子。勸修寺村ノ砥石。砥粉。宇治川ノ鰻。すつぐん。其他ハ茶。竹。梅ノ実ナリ

久世郡ノ部

宇治大池ノ水禽。ひまを。交典。鰻。鮎。蓮根。梨。桃ホナリ

綴喜郡ノ部

八幡ノ牛房。筍。漆草。新村ノ納豆。密柑。茶。綿ホナリ

相楽郡ノ部

鹿脊山ノ石木。童仙防ノ陶器。晒ホナリ

ステーションヨリ九里程

○市中ノ部

相國寺 三十三

東本願寺 二丁

上御霊社 三十九丁

本願寺 八丁

梨木神社 三十四丁

興正寺 同

中学校 三十二丁

本國寺 十二丁

女学校 三十二丁

東寺 五丁

下御灵社 三十丁

六孫王 同

草堂 同

島原 七丁

三條大橋 二十五丁

壬生寺 十四丁

新京極通 十四丁

因幡薬師 十丁

公坂神社所 同

佛光寺 十三丁

神宮教會 十三丁

六角堂 十七丁

大雲院 同

郵便局 十八丁

御影堂 十一丁

電信 同

五條大橋 十二丁

神泉苑 十七丁

愛宕寺 十六丁

二條離宮 二十八丁

六波羅寮 十七丁

京都府 二十四丁

安井 廿一丁

師範学校 二十六丁

建仁寺 十八丁

御所御苑地 三十丁

四條鐵橋 二十二丁

護王神社 二十九丁

電燈會社 二十四丁

今熊野	三十三間堂	豐國神社	大佛	耳塚	三島社	小松谷	西大谷	清水寺	西郷ノ碑	八坂ノ塔	靈山	高臺寺	双林寺	東大谷	長樂寺	圓山	知恩院	同新地	八坂神社	○東ノ部		
十八丁	九丁	同	同	十丁	同	十七丁	十六丁	二十丁	同	十九丁	同	二十丁	同	同	同	二十四丁	二十丁	同	二十三丁	二十三丁	泉涌寺	
赤山社	修學院齋宮	詩仙堂	百萬遍	銀閣寺	鹿ヶ谷	高等学校	畜春日社	真如堂	黒谷	若王子	永觀堂	南禪寺	植髮堂	仏光寺東山	粟田神社	○東北ノ部	藤ノ森社	寶塔寺	稻荷神社	東福寺	泉涌寺	
同	三丁	二十丁	三十五丁	同	一丁余	同	同	三十七丁	三十五丁	三十三丁	三十二丁	三十一丁	二十七丁	同	二十九丁	四十丁	四十丁	三十三丁	三十一丁	二十三丁	二十丁	二十丁

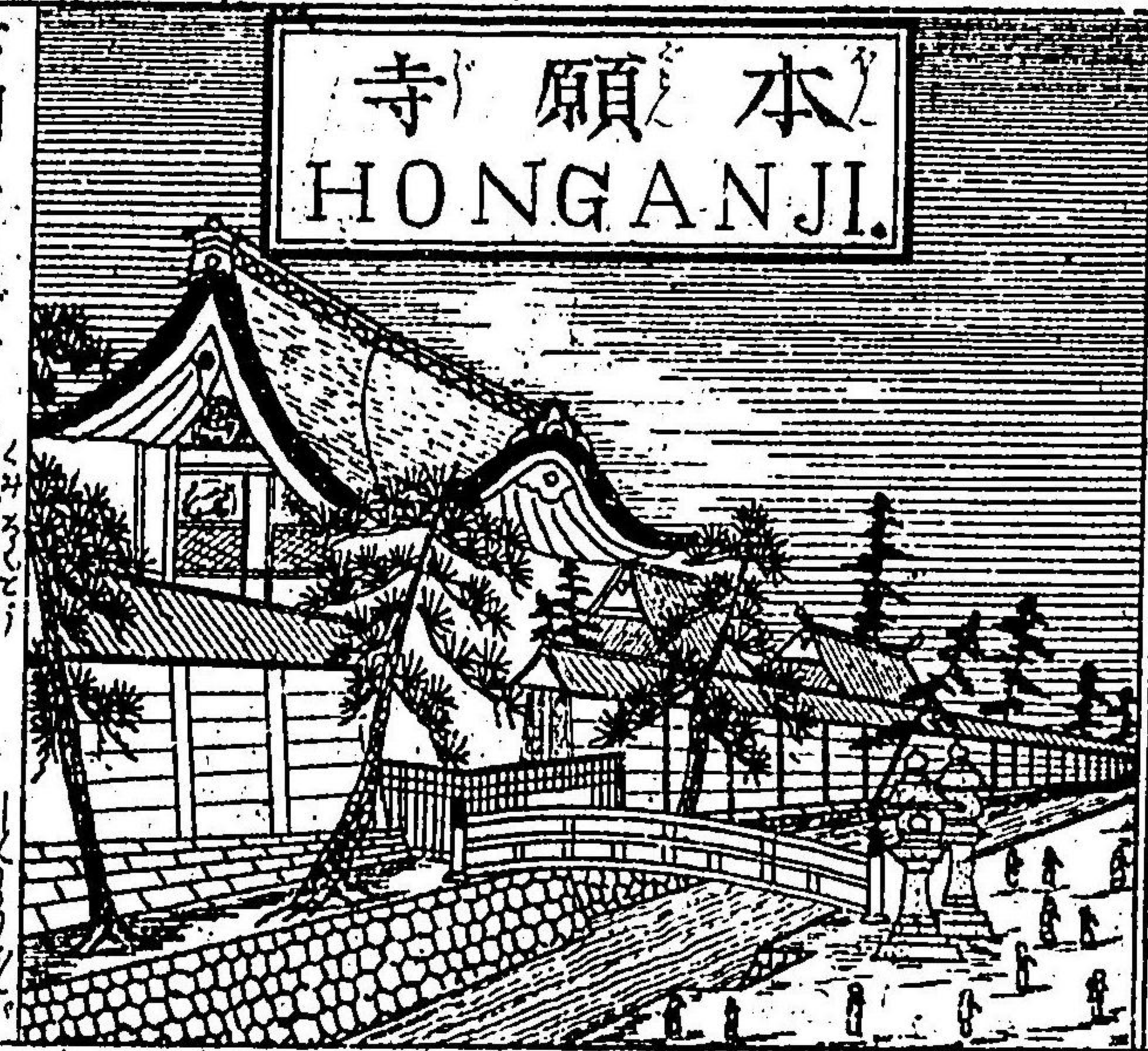
御影社	比叡山	寂光院	勝林寺	古知谷	鞍馬寺	貴船社	上加茂社	御菩薩池	北岩倉	三宅八マン	山バナ	本涌寺	妙泉寺	下鴨社	療病院	牧畜場	織殿	紡績會社	○西北ノ部	建勲神社	大德寺
三丁	四丁	三丁	同	同	四丁	同	同	同	三丁	一丁半	一丁半	同	同	一丁	三丁	三丁	同	同	同	同	同
今宮社	焔ノ堂	金閣寺	平野	北野	等持院	龍安寺	妙心寺	御室	三宝寺	高雄	榎尾	榎尾	愛宕山	月ノ輪	が+釈迦堂	二奠院	天竜寺	嵐山	法輪寺	松ノ尾	月讀社
一丁	三丁	一丁	一丁	一丁	一丁	一丁	一丁	一丁	二丁余	四丁	同	同	三丁	同	二丁半	同	二丁半	二丁	同	二丁	同

寺願本東
HIGASHIHONGANJI.



元下京區第三拾組烏丸通七條の北に有
真宗大谷派の本山也見真大師第拾二世
教如上人徳川家康公の命より慶長
八年卯に創建本堂より關山自作の像を
安置す明治九年十一月關山聖人へ謚を

寺願本
HONGANJI.



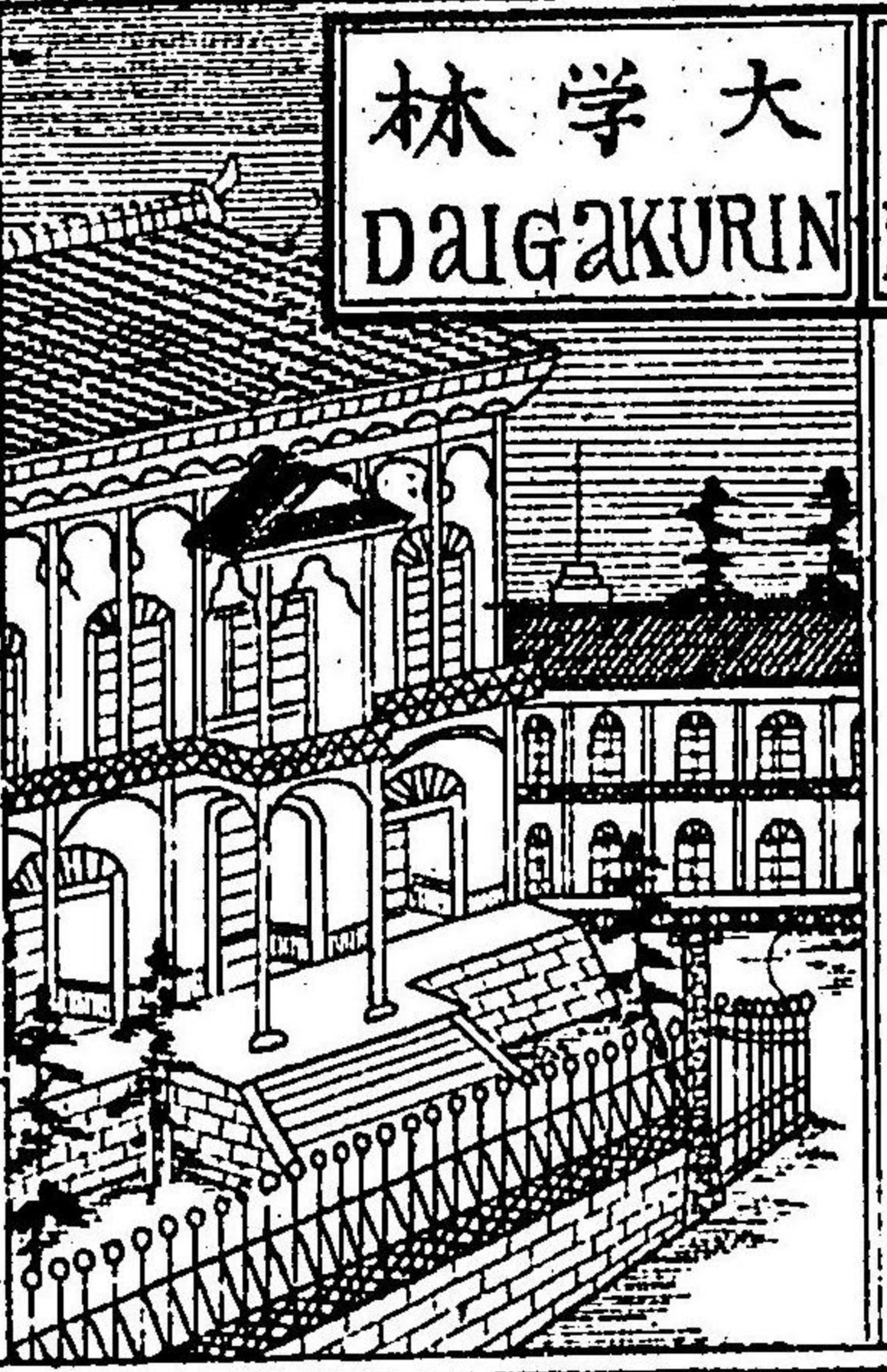
給ふ旨真宗各派へ御沙汰に相成るん
阿彌陀堂の本尊ハ安阿彌の作なり

右同區第二十三組六條より真宗本派
の本山之文永九年壬申見真大師の妻女
学信尼吉水に創建せり後天正十九年大
阪より今の地に移す本尊ハ關山自作也
一骨肉の御影と云ふ庭前に飛雲閣と
云ふ石泉美觀世に其名高し

興正寺 KOSHIYOJI

右同所の南より真宗よりして
本尊ハ安阿弥の作り

大覚林 DAIGAKURIN



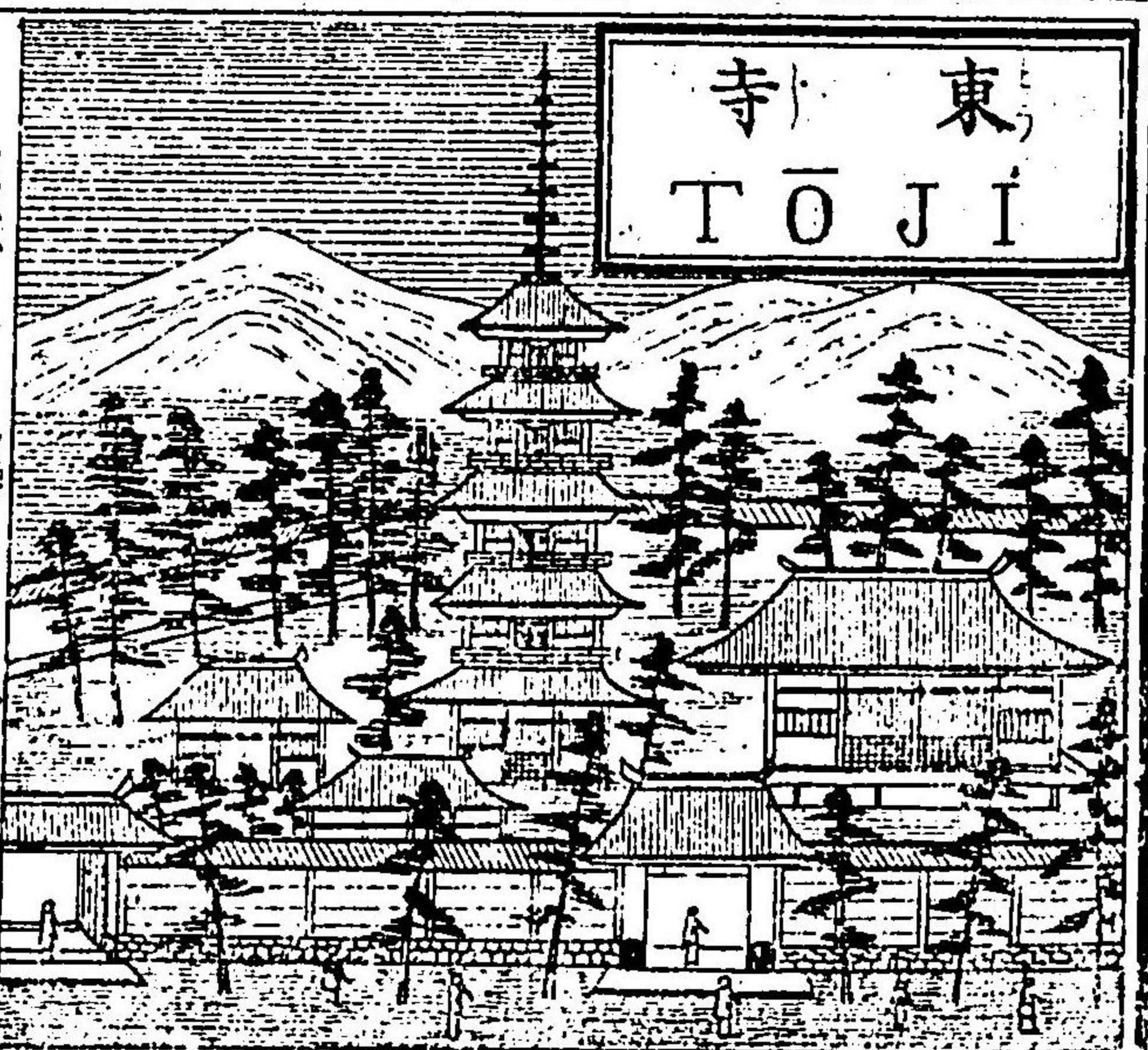
本願寺玄關前より是本派の学校なり
其形と總じて西洋造りより模して美廉
壯觀なり
本願寺へ二丁

本國寺 HONKOKUJI

六孫王系社 ROKUSONNO

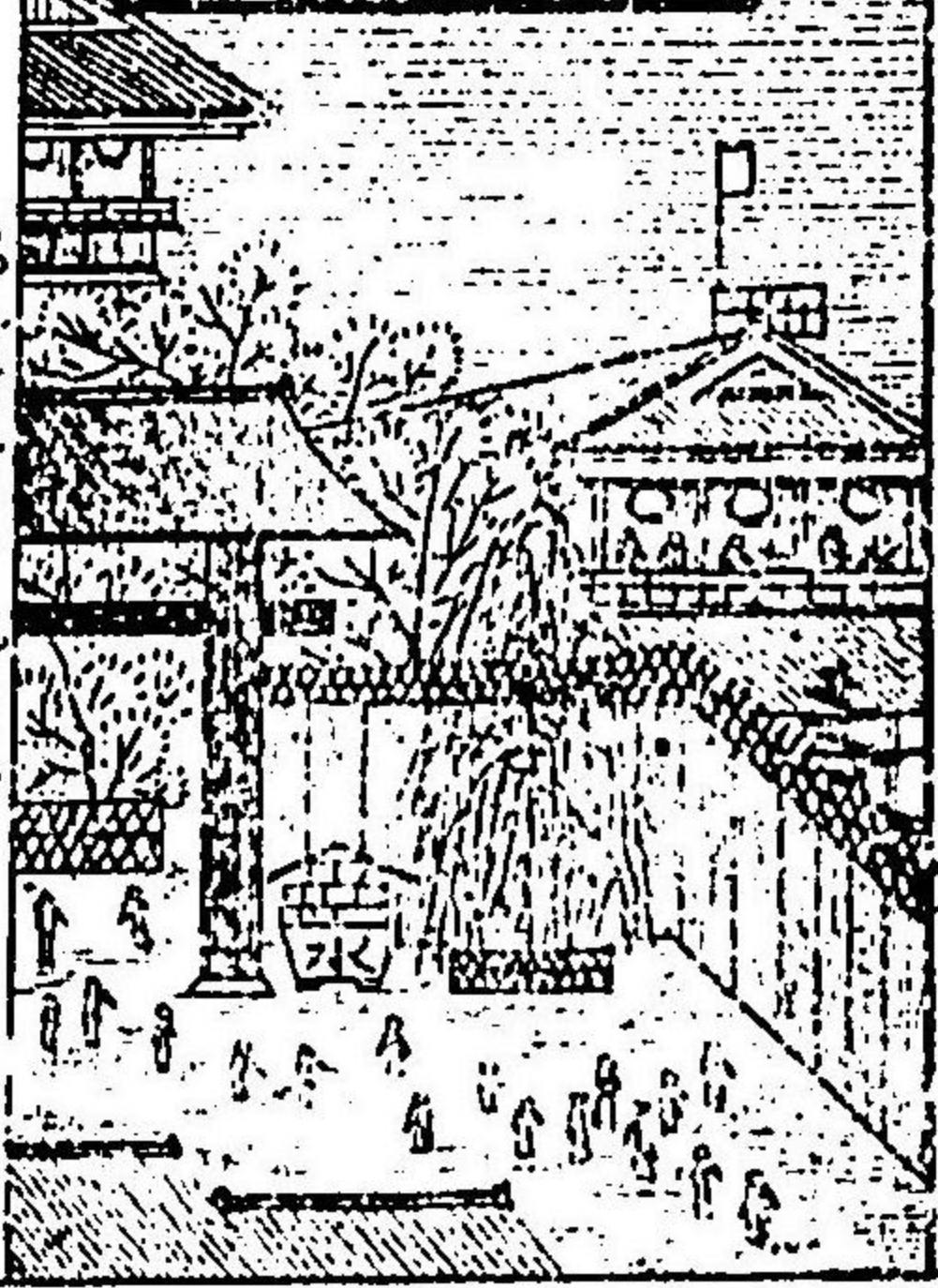
同区十七組大宮通松原の南へ
日蓮宗相漢国より今の地より移
夕顔の曼荼羅ハ日蓮上人の筆
東寺北門の西より天徳五年
六孫王経基の祀く此地ハ古往
経基殿舎の旧跡なり

東寺 Tōji



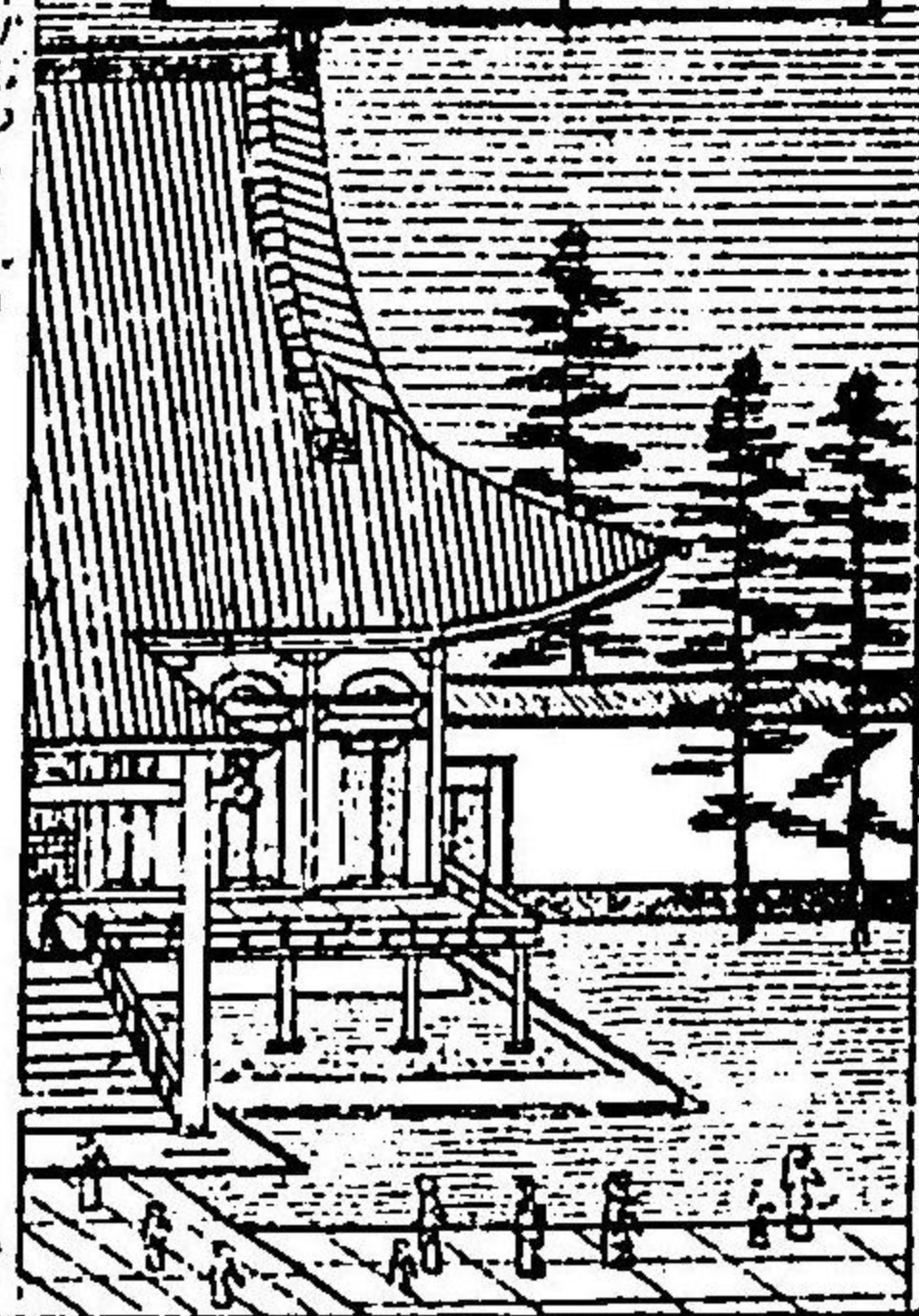
下京区第三拾二組八条通大宮西へ八
条町より八幡山教王護國寺秘密傳法
院也真言宗開祖ハ弘法大師旧此地ハ往
古大内裏の鴻臚館として來朝の賓客を儲
る所なり弘仁四年左寺を空海より給ひ右
寺を守敏より賜ふ空海延暦二十二年五月
に入唐し同三年十月に帰朝して傳法の
密法を弘めんとすなり

嶋原
SHIMABARA



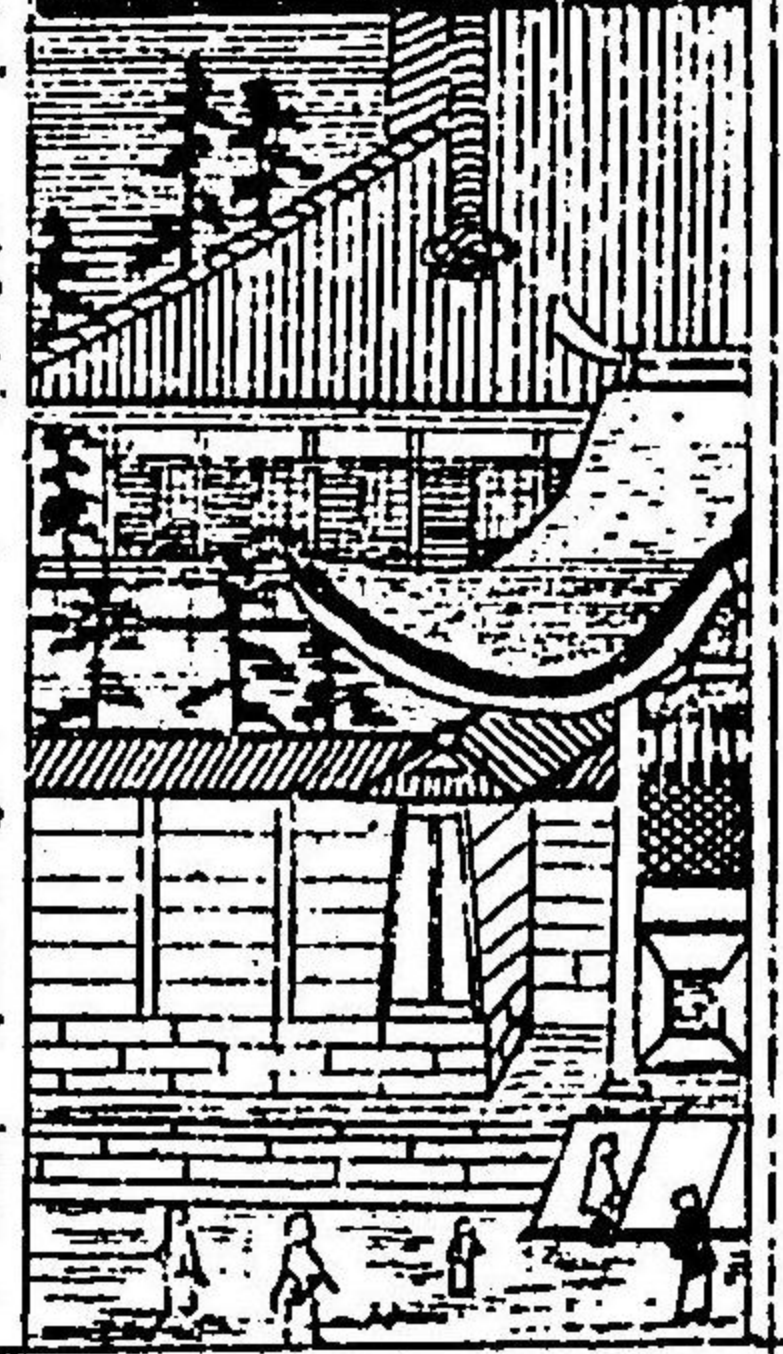
下京区十六組中堂寺新屋敷より住古
寛永十八年今の地に移す。○雄女ハ大夫
を始メ娼妓藝妓舞子等の旌里なり

壬生寺
MIBU



同区九組仏光寺通大宮より二丁西有
真言律本尊地藏菩薩なり又円覚上人
聖大念仏と称し狂言をよめたる今
毎年四月十六日と二十八日やど狂言
あり人々群をむす

佛光寺
BUTSUKŌJI

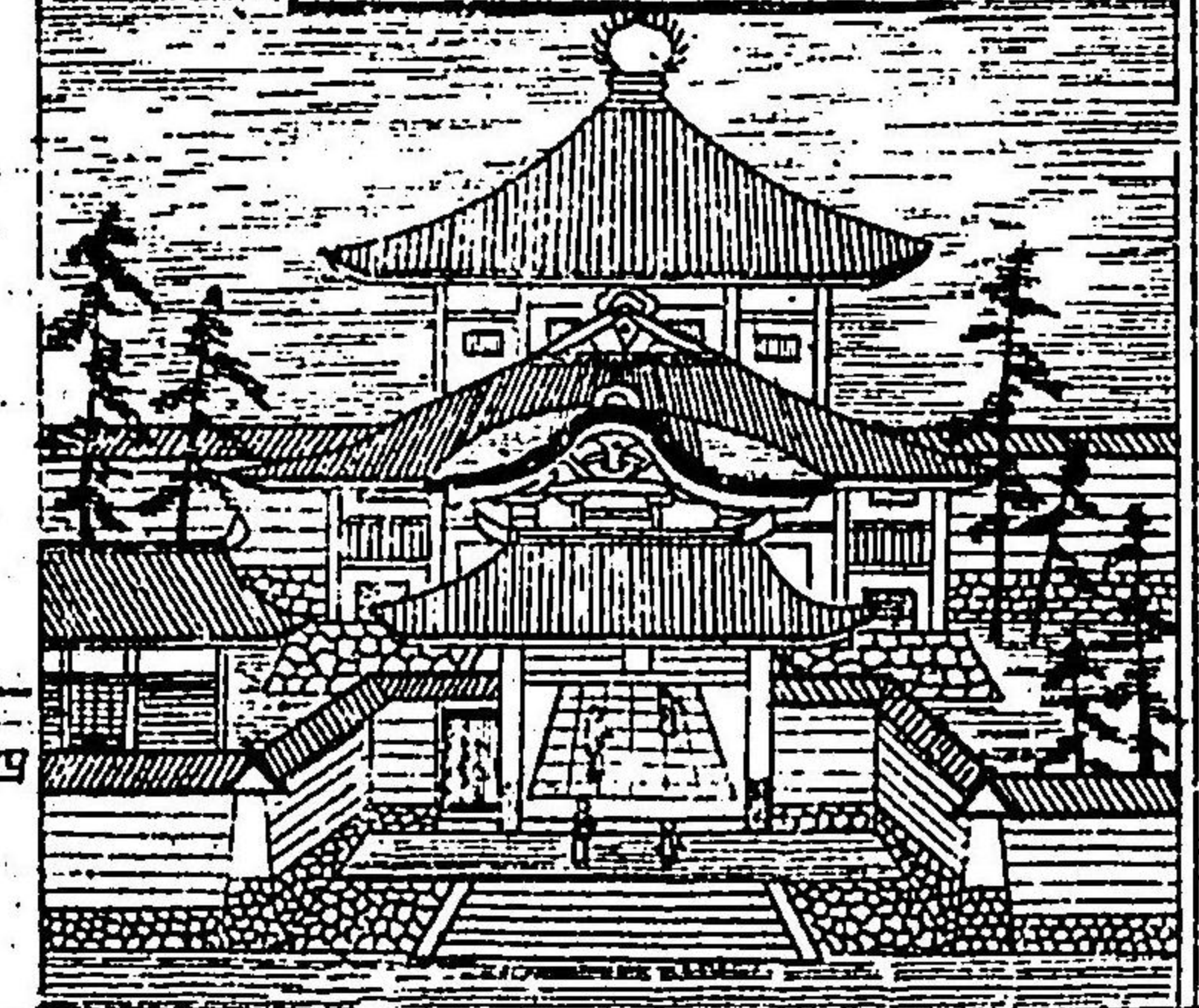


下京区元十二組松原通東洞院西真言宗
平等寺と号す長保五年光朝禪師創建す
本尊燕師如來を菩薩の上安置す

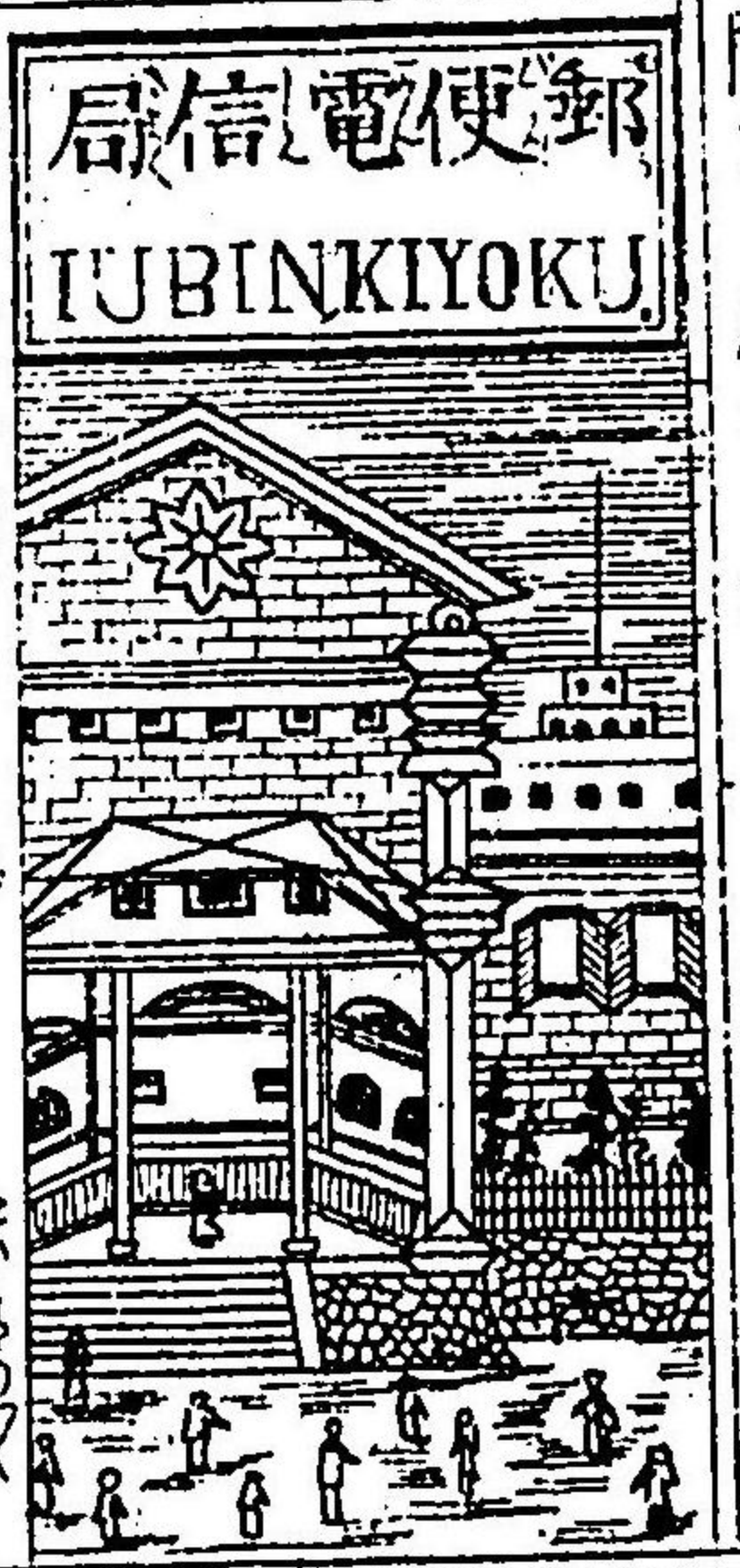
同区佛光寺通高倉より汁谷山と号す

真宗見真大師弘法所より本尊ハ見真
大師自作の御影を安置し玉ふなり

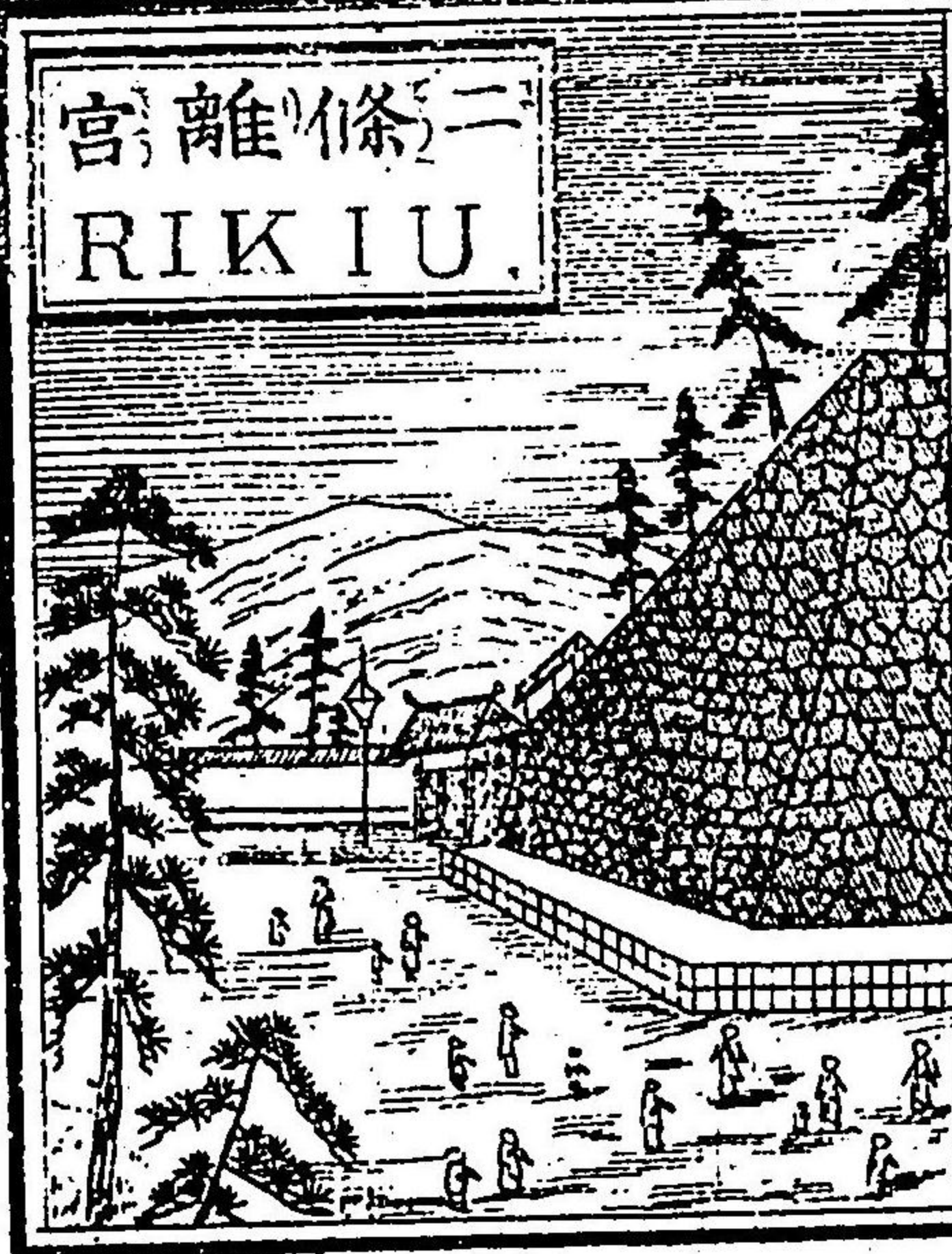
六角堂
ROKUKAKU



同区六角通鳥丸より天宮宗頂法寺と云聖德太子創立本尊如意輪觀世音ハ淡路國岩ヤ浦より出現すと云ふ西國十八番の札所なり又池の坊ハ立花の元祖之門前ニ旅宿ヤあり 郵便一丁



三條通東洞院の東北角より西洋造りとして美觀なり 二条離宮八十丁

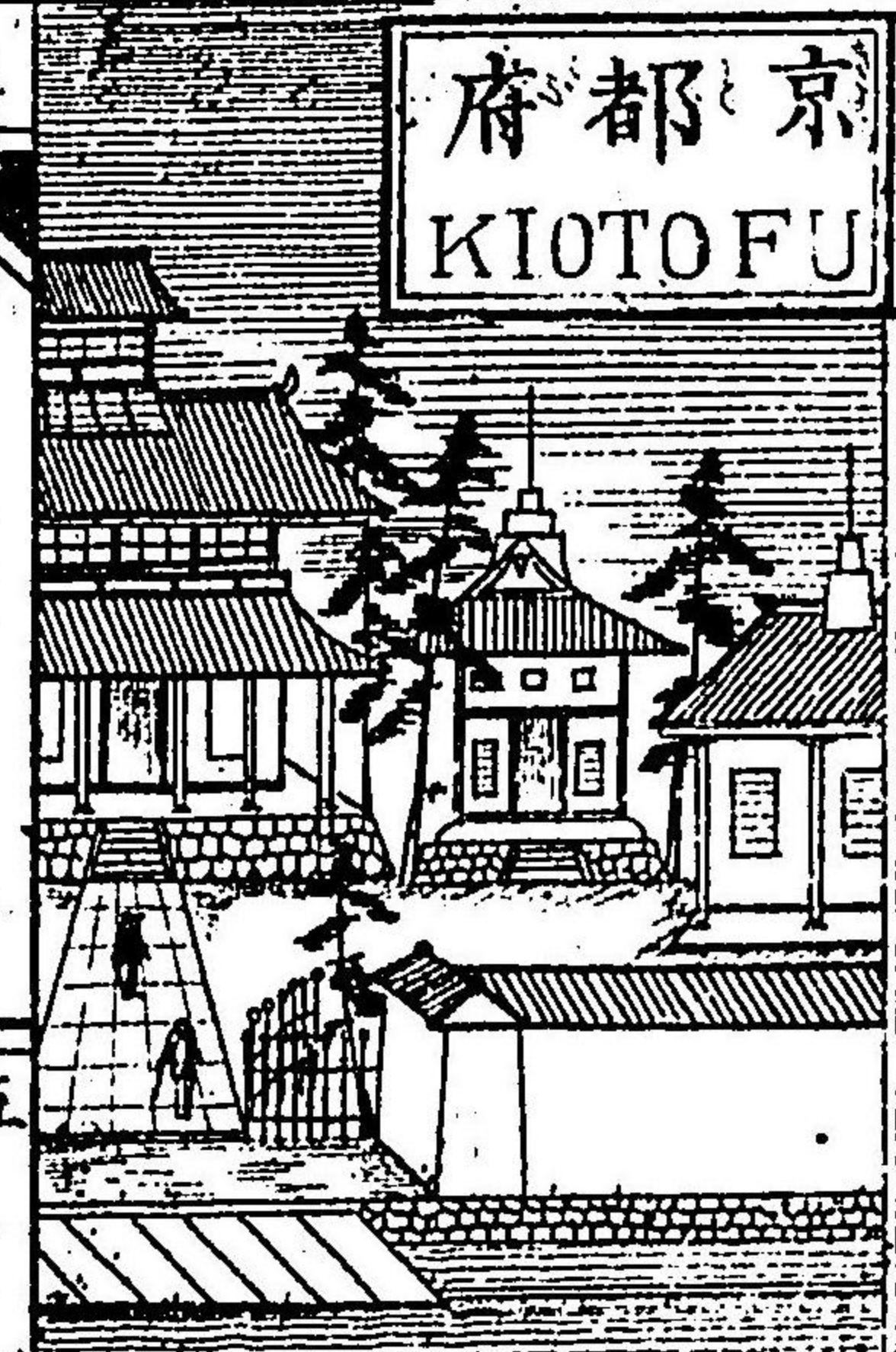


上京区二條堀川より永祿十二年日己織田信長公御造宮同四月信長公義照公と與へ岐阜へ歸らる其後一旦破壊せしを慶長七幸今の錦城を築ける御一新の際暫く太政官代とるよりよく政府を置る今ハ離宮と位をくらなり 神樂苑へ

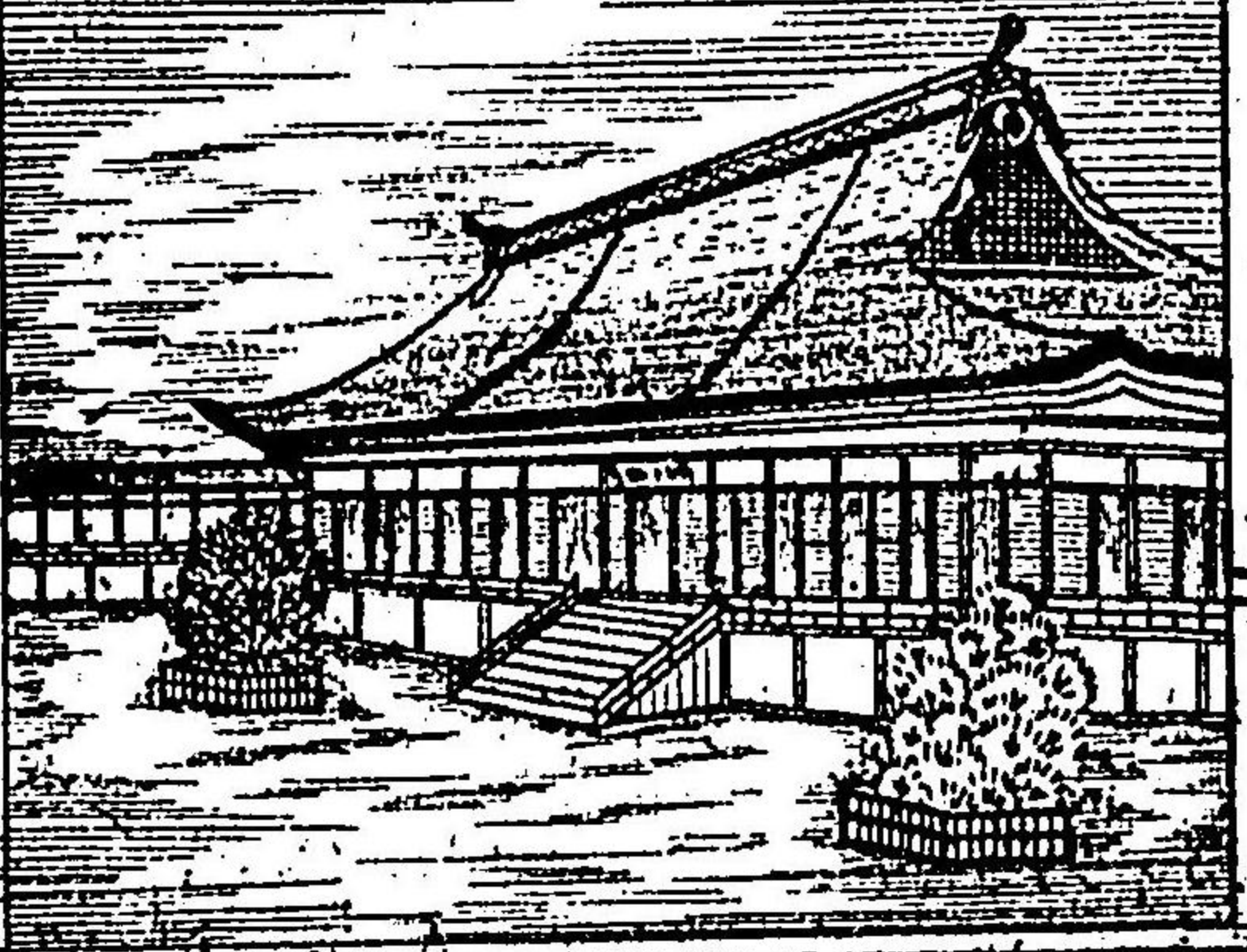
上京区御池通大宮の西より善女龍王祠有昔弘法大師小野小町雨を祈りし由せよつと

同区二十組 京都府北裏より 府廳ハ下立賣新町の西なり

京都府 京都府
KIOTO FU



御所
GOSHIO



應仁年中の乱後織田信長公及豊臣秀吉
公御造宮後水尾天皇の御宇よりマモ
内裏全備る其安政元年四月御炎上有と
皇古一復し今も連綿と一々萬歳を祝
するよ堪へたり 于時明治十一年夏も
御此地と称す 仙洞御所へ

仙洞御所
OTNES

御所日之御門南仙洞御殿と称
するハ天皇の御位を後代天皇
へ御位譲り玉て自仙洞御所へ
遷玉ふ御庭中の風景ハ春櫻夏

ハ涼しく秋ハ樹木紅葉色曾冬ハ雪の
おのめ実るまゝびみき御庭中ぞの

大宮御所
OMIYAGOSHIO

仙洞御所同所より前年博
覧會を開きて諸人の拜見を
許し

護王神社
GOOSINSHIA



上京区元枡七組為丸通上長者町上ル西
側別格官幣社祭神ハ和氣の清曆の灵を
祀り給ふと旧社ハ高雄山に在りて明治
十九年十一月三日當地に置たり

相國寺
SOKOKUJI



御所今出川御門の北より禪宗の本山
よて境内美景寺中より薩初藩士の石塔
數十箇有是ハ明治元年伏水の戦争よて

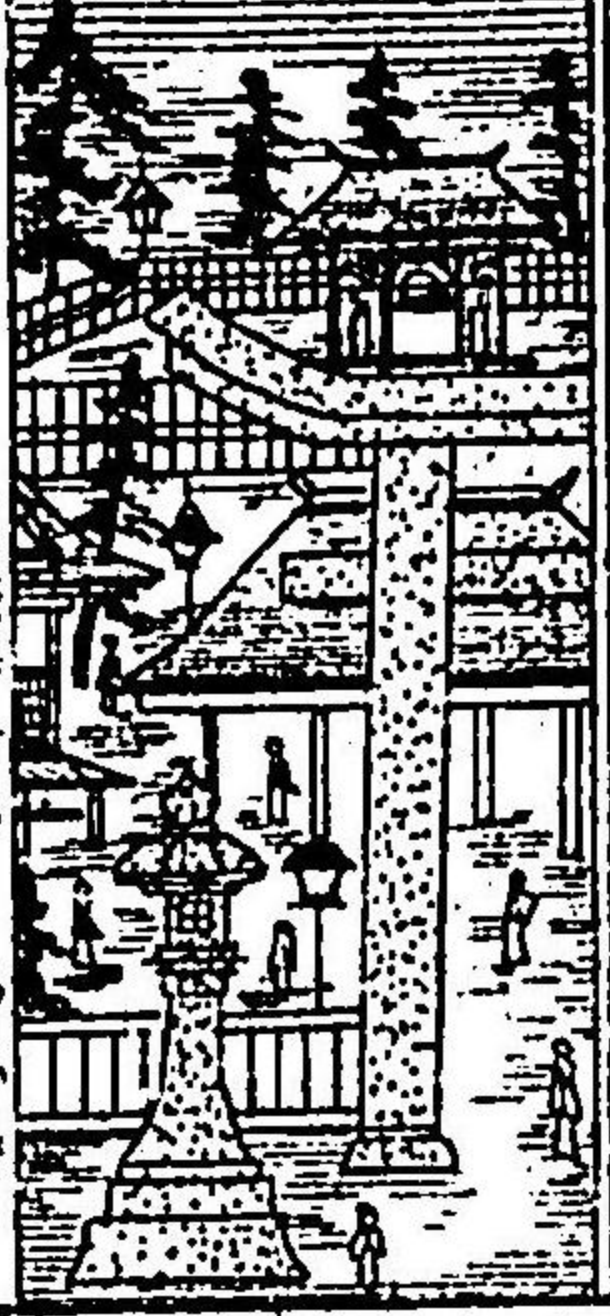
討死しよる人々の墓之又西郷吉之助が
戦争秘文の石牌あり 上御灵へ 三丁

上御靈社
KAMIGORIO

元上京区二組より郷社貞
觀五年癸未此地より祀る祭神
下御灵社と同じ享保十七年
靈元天皇及び吉備直備藤原

廣嗣菅原道實と合祀と例祭去月十八日定

梨木神社
NASHINOKI
SINSHIA



元上京拾二組寺町通荒神口上ル梨木町
別格官幣社として其祭神ハ藤原忠成公
の灵を祀り給ふに當社ハ明治十八年九
月創建あり也 中学へ二丁

中學校
CHIUGAKO

元上京区廿二組寺町九太町上
此校ハ英佛等の洋学を教授す
る場之管内ハ勿論他縣の者も
りも入塾を許さる其造美也

女學校
INGAKO

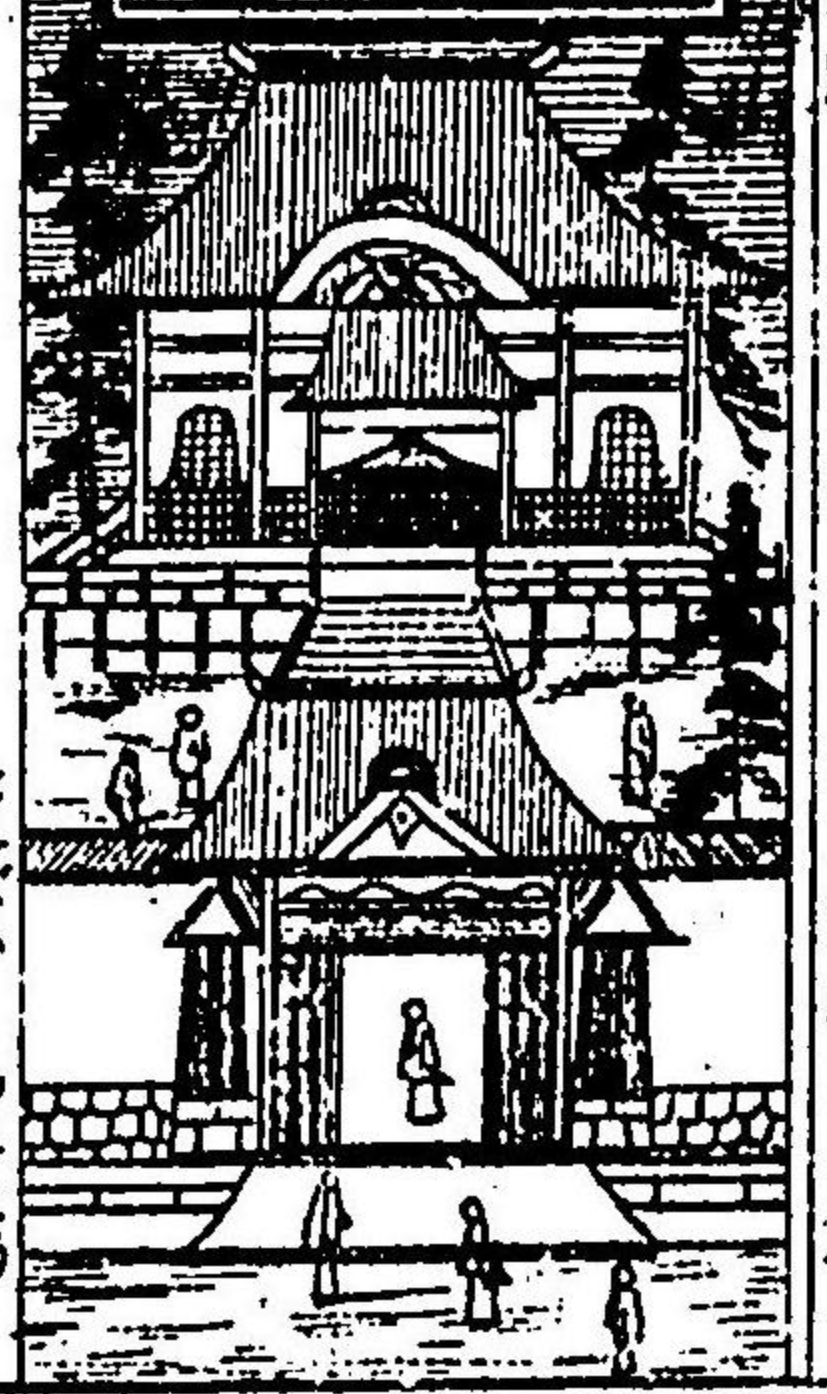
洋学裁縫哥道茶道生花琴三
其他細工物等を教授すもの女
校也 下御灵へ三丁

下御靈社
SHIMOGORIO

上京寺町竹々町上より貞觀
五年癸未 東徳天皇伊豫親王
藤原夫人吉子橘逸勢文屋田宮
唐と祭る享保十七年癸子十一

月遺勅依て 靈元天皇と合祀也

草堂
KAUDO



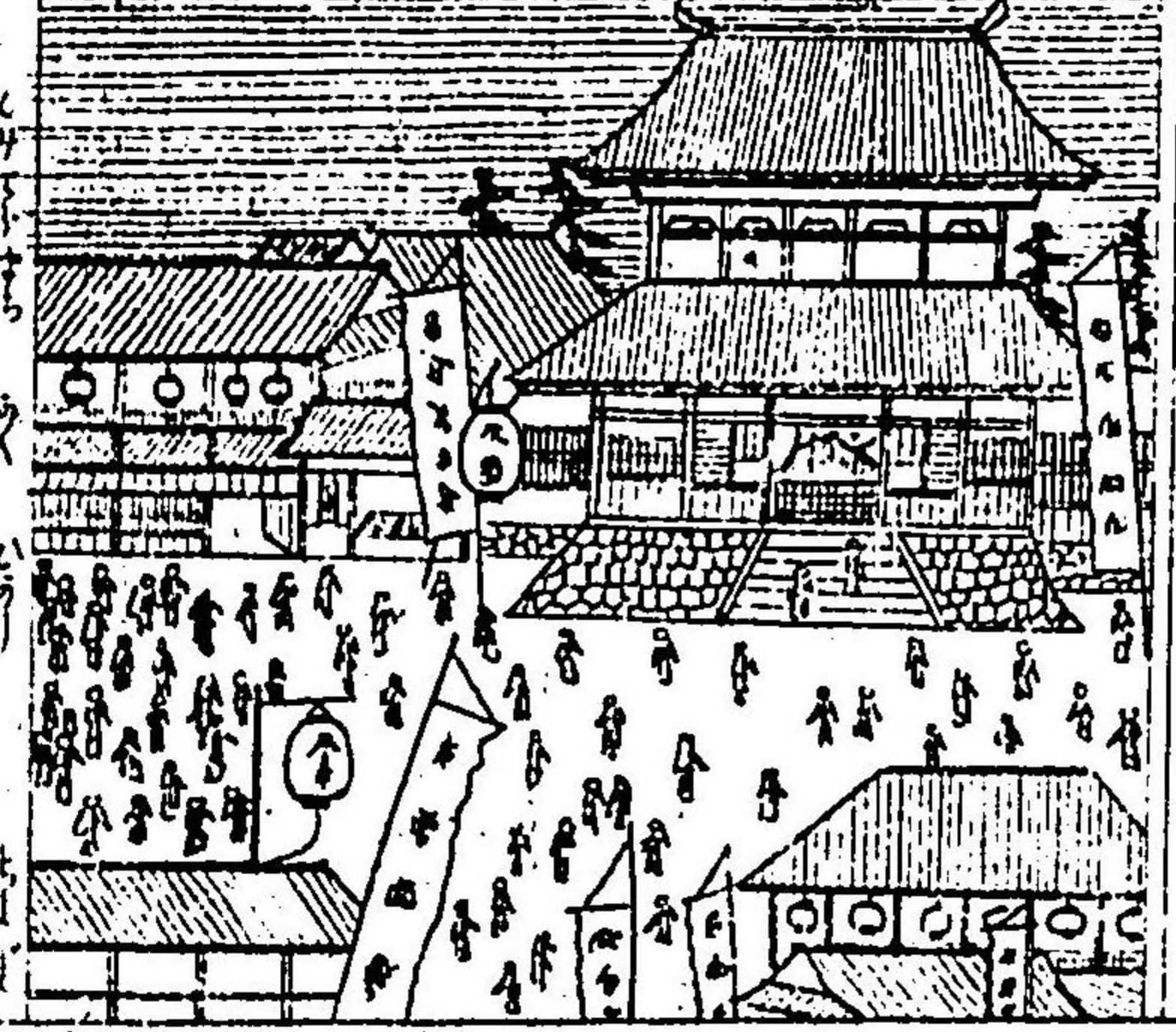
上京寺町通竹々町よりあり天台宗寛弘元
年甲辰行圓上人創建あり行円常ニ草衣
をちやくし居とも故草堂の名を呼當寺
ハむく一條新町の西よりしをこよ
うらす本尊十一面觀音ハ行円上人の作
あり西國十九番の札所也 三条大橋へ 八丁

三條大橋
BRIDGE SANJIO



加茂川筋の東西に架す此通りと上下京
 區の界とす夫三條通ハ東國とて京都
 至る喉口之貴賤の行人常々多く京都の
 繁花此橋上に見えたり橋長さ六十三間
 幅間五寸之欄干紫銅の擬宝珠十八本有
 銘を刻其文表たし曰
 洛陽三條の橋至後代化度往來人土石之
 礎入地五尋柱石六十三本益於日域石
 注橋濫觴乎天正十八年庚寅正月日豊臣

誓願寺
SEIGANJI



初之御代奉増田右衛門尉長盛造とあり
 此大橋の東西にむくごやのあたりにて
 何と仕康あり

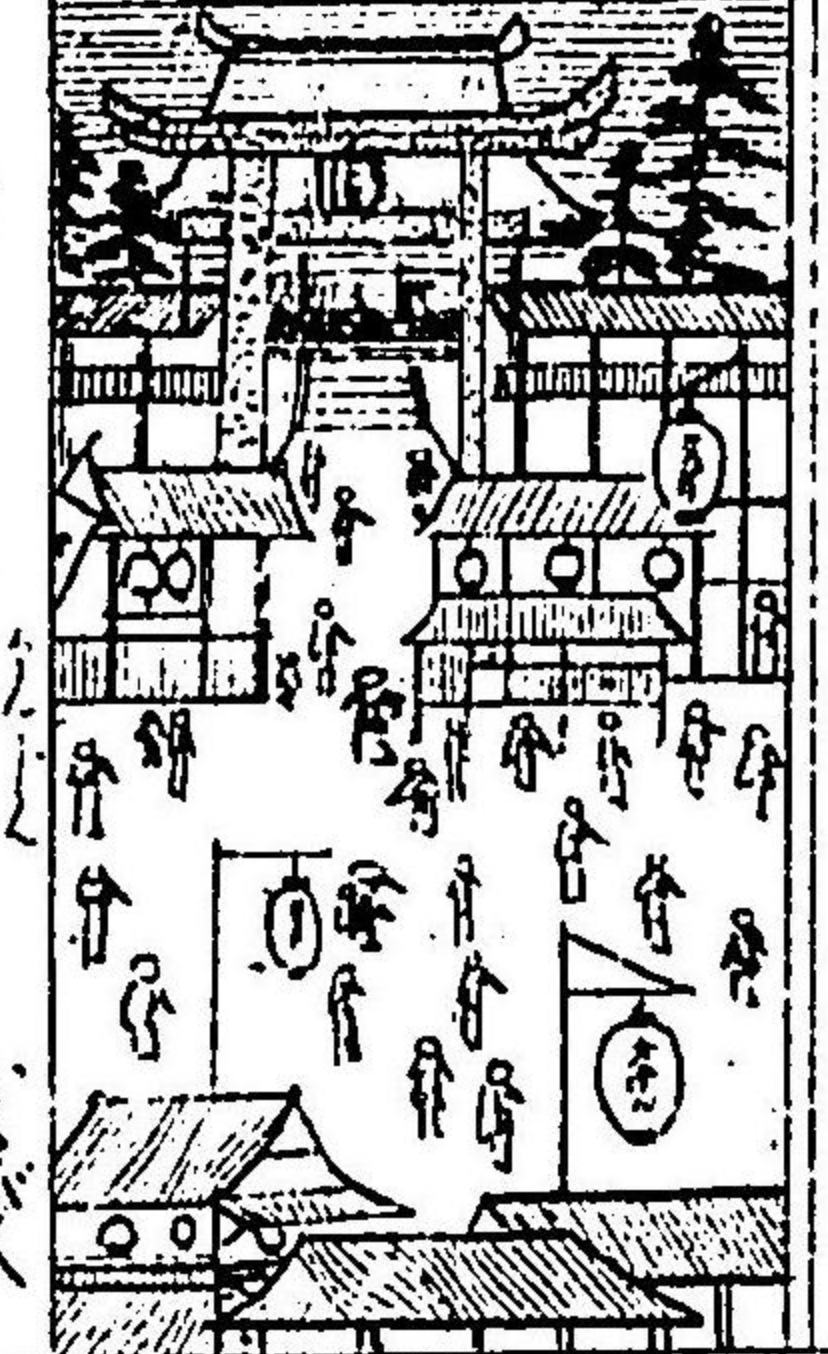
元下京區六組寺町六角の東にあり浄土
 宗深草流義の本寺として 天智天皇の
 建立なり當寺の前街ハ北に三條通あり
 南に四條通に至り四町のゆひとを新京
 極といふ演劇場音曲滑稽話軍談揚子観
 物料理店其外百般の店軒をまわれば晝夜
 晴雨の別を都下第一の地とす

師 葉 蛸
TAKOYAKUSHI



同所、有内福寺と云本尊長三尺の石像

神 天 錦
TI NGIN



同所より祭るところ皆神あり

社 神 坂 八
所 族 御
YASAKAOTABI



四條寺町の東此地ハ御族町といふ八坂御神事御族中御神輿此處一洞間祭る諸人群參す
大いんへす丁

院 雲 大
DAIUNIN



下京区第十三組寺町通四條の南より當院は各宗公試検場を置く、此外神佛谷派各宗中小教院所々ありは川

會 教 宮 神
QAIJINGU



同所綾小路の行當より此場ハ伊勢太神宮廳の出張所として社ハ大神宮を祭り事務を取扱ふなり格内外神道を尊敬の者も此に詣り時々説教有神札も此所にて附與すらむなり

堂 影 御
MIKAGEDO



下京區五條寺町の西より新善光寺と云天長年中檀林皇后の建立して開基を弘法大師也中興王和上人真言宗を改め時宗となり本尊阿彌陀如來安阿彌の作り寺内扇屋有名産なり 大まへ二丁

橋大條五
BRIDGEIKGOJIO



同區第二拾六組五條寺町の東より此橋の初ハ今の松原通一在是則昔の五條通之豊臣秀吉公の御時今の地に移す故に五條橋通と云慶長年中ハ石を以て造る其後改めて木橋と成長サ七十四間幅四間一尺欄干擬宝珠ハ左右十六本在し

石也明治十一年掛替西洋造り成大橋の西より小橋有此川を高瀬川といふ

寺岩愛
Otagitra

元下京二十一組松原通大和大路東へ入北側より真言宗として等覺山念佛寺といふなり

寺密羅波六
ROKUHABA



同所より一丁東より本尊十一面觀世音御丈一丈空也上人の作天曆五年疫病流行死する人数多有空也上人是を憐み王ひ今の御本尊を作り自身牽歩供する典茶を疫病の人よりへ五へば何れも平愈すといふ兩脇二尊ハ傳教大師の作り當寺ハ西國十七番の札所なり

橋 鐵 条 四
SHITOTETSU-HASHI



寺 仁 建
KENNINJI



同区二十組大和大路四条の南よりて
 禪宗五山の三位よりて栄西禪師開基建
 仁二年壬戌源の頼家創建なり又當寺の
 鐘ハ往昔融大臣六條河原に殿舎を造り
 後佛閣と号し河原院と号此所より
 うをを茲に写しにせよとらよのうを云

碑 卿 西
SAIGONOH

右同所東三町斗り三年坂の西
 の方より西卿隆盛の記念碑
 なり近き創建なり

井 安
YASUI

同区二十二組廣道通松原の北
 一丁斗りより
 祀る處ハ續岐國家頭山より

加茂川筋四條通に架する橋は、明治七年四月一日落成。此橋は、都て鐵造にして橋上、紅白硝子燈を数本立殊、壯麗なり。橋の東、西側、各、い、河原の夕涼、七月より始め、東西の青樓より川のやより、床を儲け、河原より又夫々床机を、つ、ね、て流光、を、催、所々、花火を打上げ、料店、茶店、諸店、ホ、敷を、冬、す、其他、借馬、ホ、と、人々、群を、お、す、

電燈會社
DENTOKAI SHA

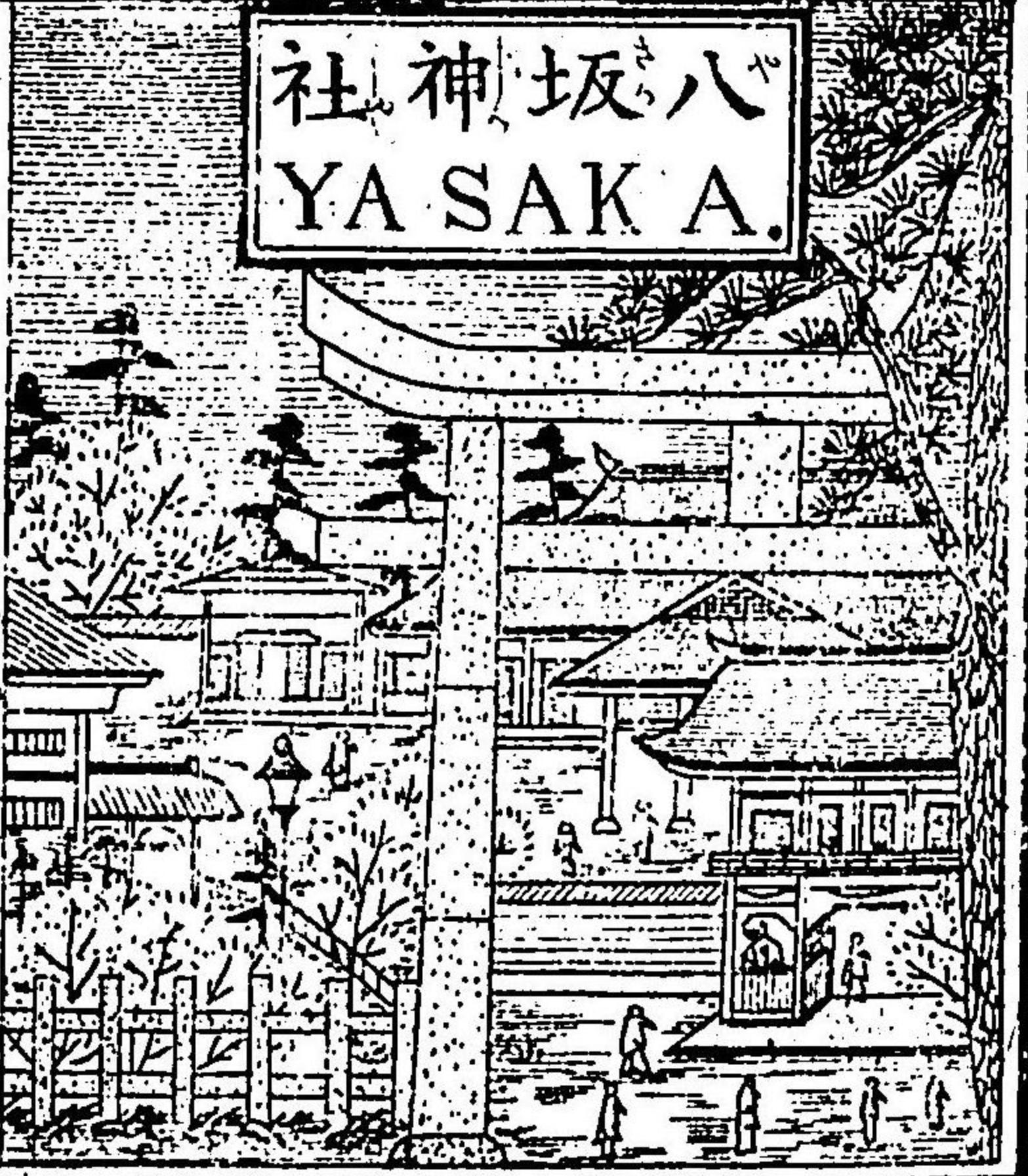


木ヤ町四條の一下北より、所々へ電燈をうつし、益元なり

○東南の部

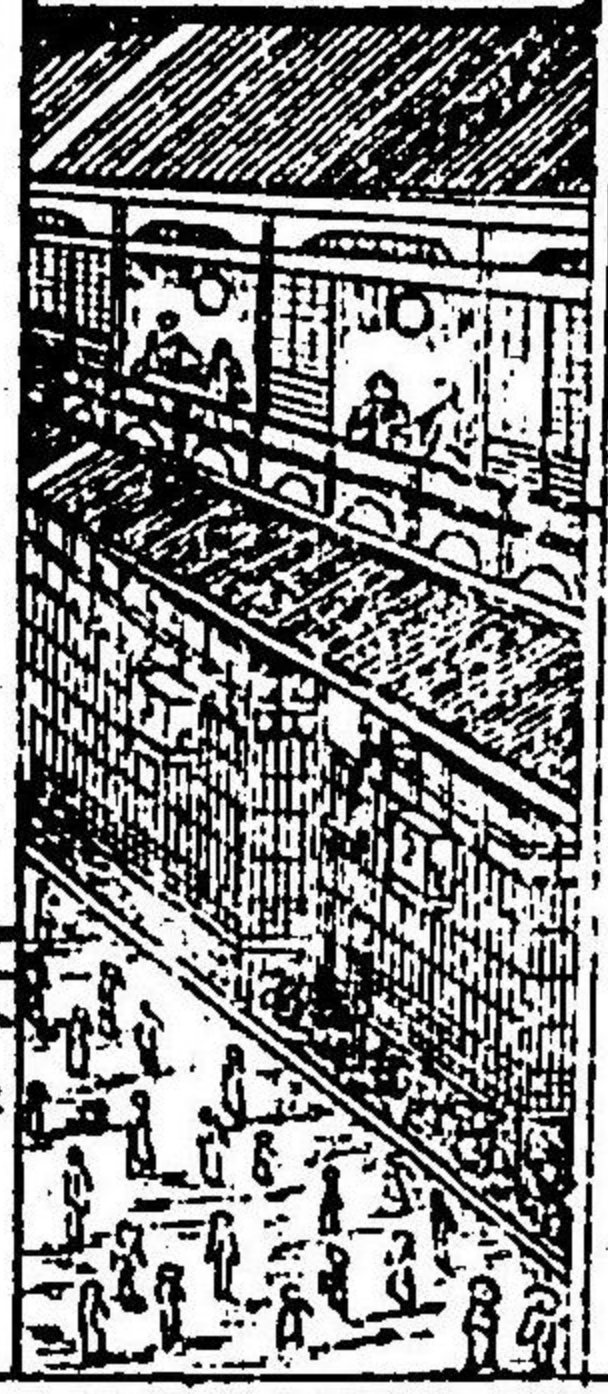
八坂神、清水寺ホ、を経て藤の森、い、

八坂神社
YA SAK A.



同区十五組より、旧祇園社寺と称せ、官幣中社、素戔鳴尊を始、十柱らの神を祀る。元慶年中、創建なり。官祭ハ六月十五日、松祭ハ七月十七日、全二十四日、兩日とも山鉾を出すなり。此祭、日本無双の神夏祭り、境内、くら、多、花の、頭、ハ、夜、くら、こと、賑へり、又、門外ハ、祇園、といふ

祇園町
GIONMASHI

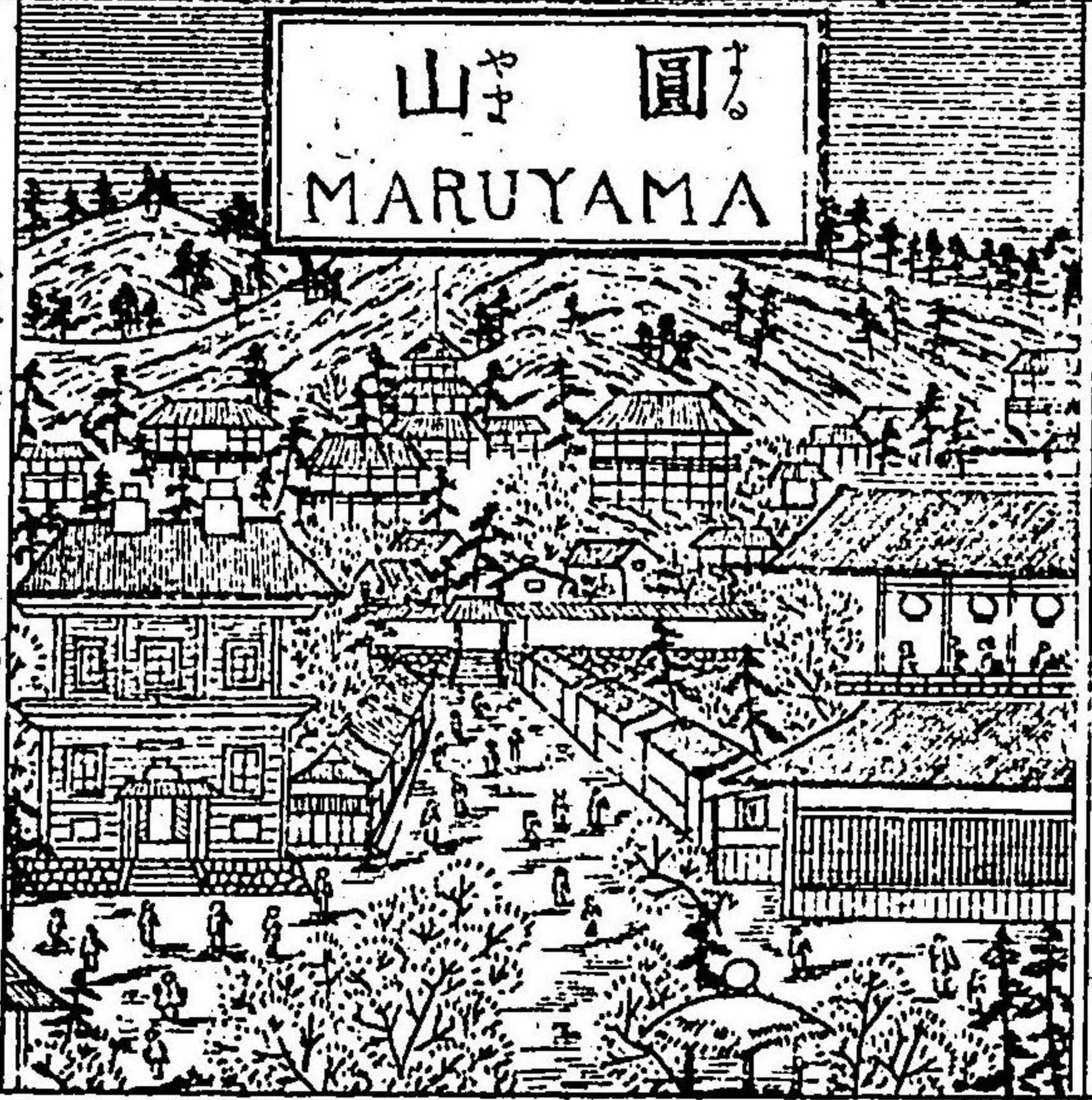


同区四条鐵橋の東を云此一カとて席
 貸業有り此南に哥舞練場あり是都踊と
 稱す有り同所東に祇園座といふ有り
 こまハ演劇場あり其形御殿造又この
 南に驅儼院有り何れも美しいなり



同区十五組より浄土宗建曆元年辛未
 慈鎮和尚此寺を源空上人に寄附す兼安
 四年甲午開基なりと洪鐘高さ一丈八尺

山 圓
 MARUYAMA



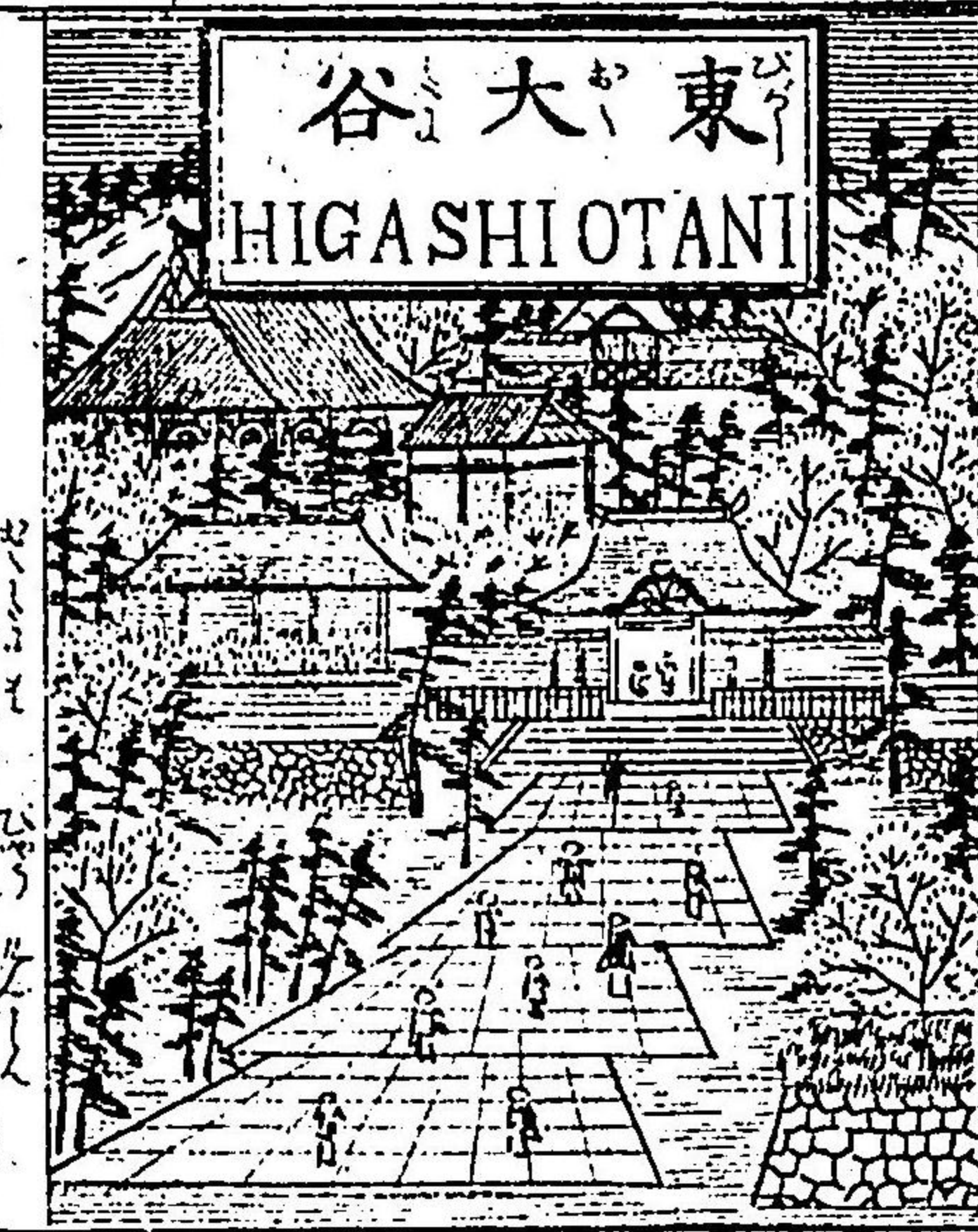
巨に九尺原大寸五分例月説教日此鐘を
 撞此音三里四方に徳ゆ瓜生石鏡盤石有
 糸櫻浅黄櫻世に名高し 円山へ 三下

右同所の南より時宗安養寺々中正阿
 弥陀阿弥端之寮等有り各家を都下を
 一覽に花雪の朝暮絶景他よりるなり
 又好所より應じて哥舞を呼住者を興す諸
 參會ハ此地に詠る自由又山内に辨天
 の社傍に吉水井有り

長楽寺
CHIORAKUJI

右同所より時宗延暦十二年
 癸酉桓武天皇の勅命より
 て傳教大師創建を安徳天皇御
 衣の幡ハ建礼門院帰洛の後
 御落飾あり時戒師印誓上人へ布施
 賜ひ天皇の御衣を幡とす又山内温
 泉場あり茲料理や茶店とあり

東大谷
HIGASHIOTANI



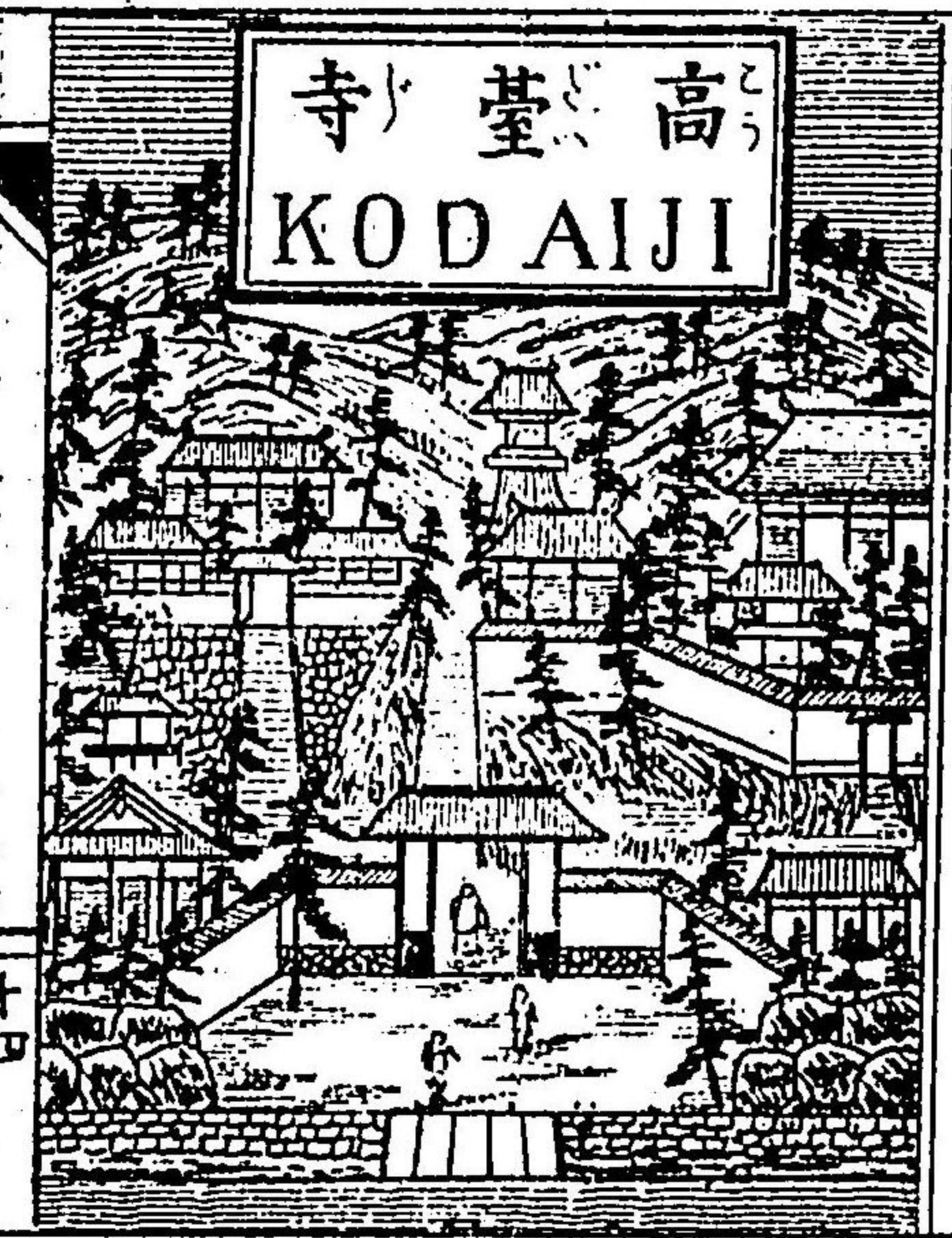
同所南より大谷派の廟ハ見真大師
 の廟所より元禄年中の造営ありま
 龍谷山の額ハ寂如上人の筆廟ハ現在
 する虎石ハ聖人住生の地有を茲写す

双林寺
SORINJI



下京区元十五組真葛原の東より時宗
 至徳年中中國阿上人開基之頃阿法
 師康頼入道も此所より寓居す西行庵又ハ
 芭蕉堂ありて文人雅客常に相集る多
 後柏原天皇御宸翰を洩給ふ中興開山の
 縁記世よきとゆ 高僧寺ノ二丁

高臺寺
KODAIJI

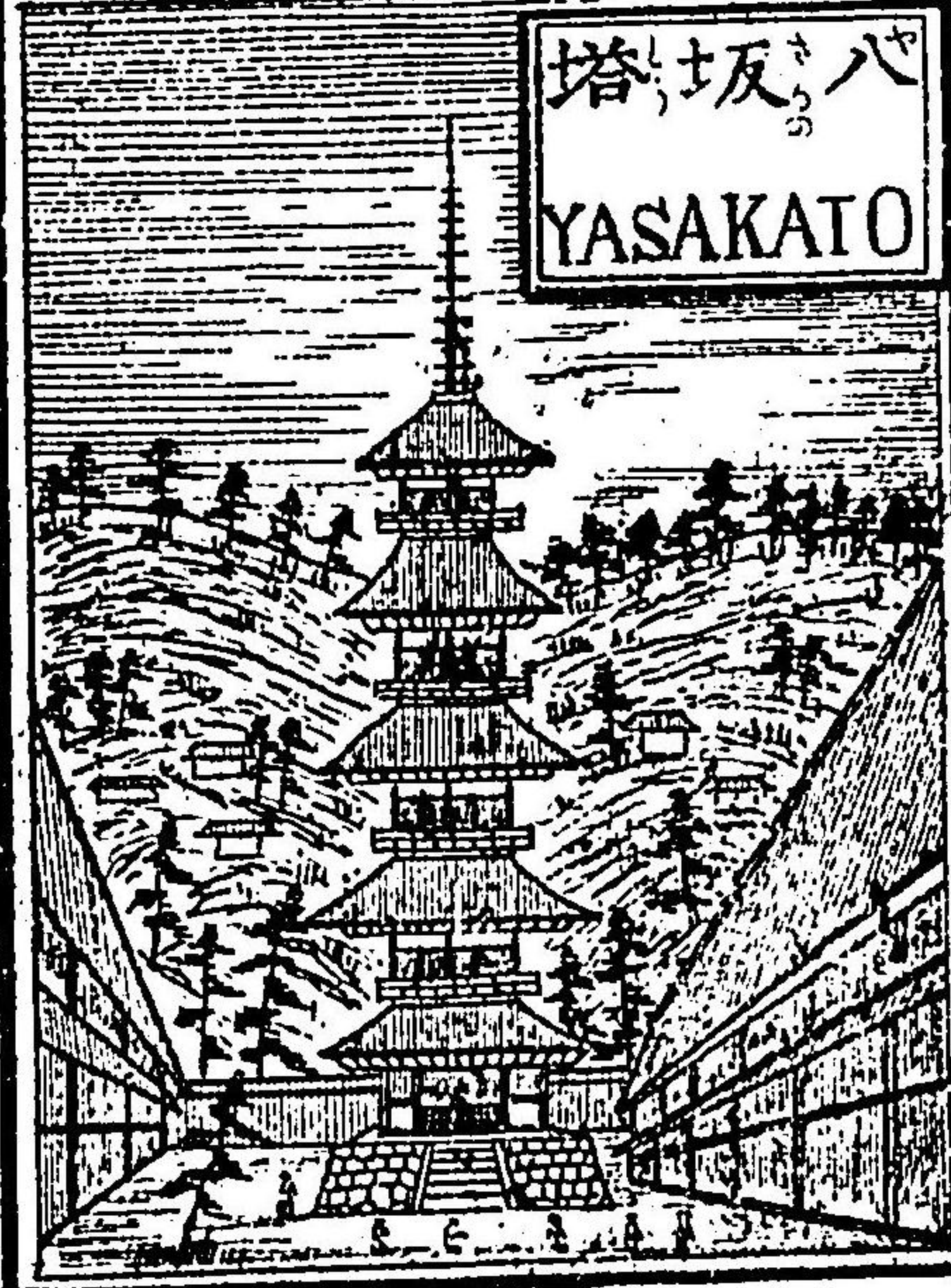


同区二十二組一河禪宗僧寺殿開山僧
 三江中興ひり慶長十年乙巳登臣秀吉公
 並北の故所の灵舎あり結構美を盡せ
 又時雨茶や傘の亭ハ千利休好むる處
 かり古ハ齋居寺と号す本尊釈迦如來又
 方丈の唐門ハ秀吉公の船樓なり一々
 先年焼矢す境内ハ秋の名所せよきとゆ
 る所よとて都下遊人群をなす 山ニ
 アリ

靈山
 RIOSEN

同所の南ニ在時宗正法寺と云
 傳教大師の開基中興國上人居
 玉又勅王忠死墓多一

八坂塔
 YASAKATO



元下京区二十二組一河法觀寺と号す
 禪宗 推古天皇の御宇聖德太子創建伽
 藍敷度田祿一属す今の塔ハ元和四年戊
 午の造営なり其昔淨藏貴所當寺の塔の
 傾き一を新置せといふ 五丁

清水寺
 KIYOMIZU



元下京区廿二組一あり真言宗宝龜十一
 年庚申僧延鎮草庵を此地一結び後大同

二年阪上田村磨堂宇を創建す東夷征伐の時當寺の本尊を祈り成就せり境内櫻木多し車宿里の花は古哥も詠す山門を都下一覽景色よろし又樓下は音羽の滝あり世に名高し又門前は陶器店ありあり府下の銘産あり

清開寺 SEIGANJI

愛宕郡清開寺村より真言宗
 楓樹多し殊に春秋景色よし

西大谷 NISHIOTANI



元下京區一拾一組土條橋東より真宗本願寺見真大師の廟所と唐門前は蓮池紅香蓮を植ふる唐石の目の橋より東は鳥辺山置妙寺此はかみゆん傳兵正の墓あり此所は清水へのちのちあり



元下京區廿八組馬町の東より浄土宗惠空上人開基也本堂は殿舎造九條殿寄附樓門の額は九條關白尚美公筆昔月輪禪定兼實公の御所地法然上人此殿を堂とし給ふ又小松重盛公の山莊と名地あり

三嶋社 MISHINA

小松谷の前より當社ハ安産護の社と又此西は継信忠信の二塚あり 火葬ハ九丁

高火葬場
KASDBA

小松谷の後渋谷越の南山の腹にあり旧火葬場町々を廢し明治十二年今の地を開闢宗共此地に遷行す

塚耳
MINIZUKA

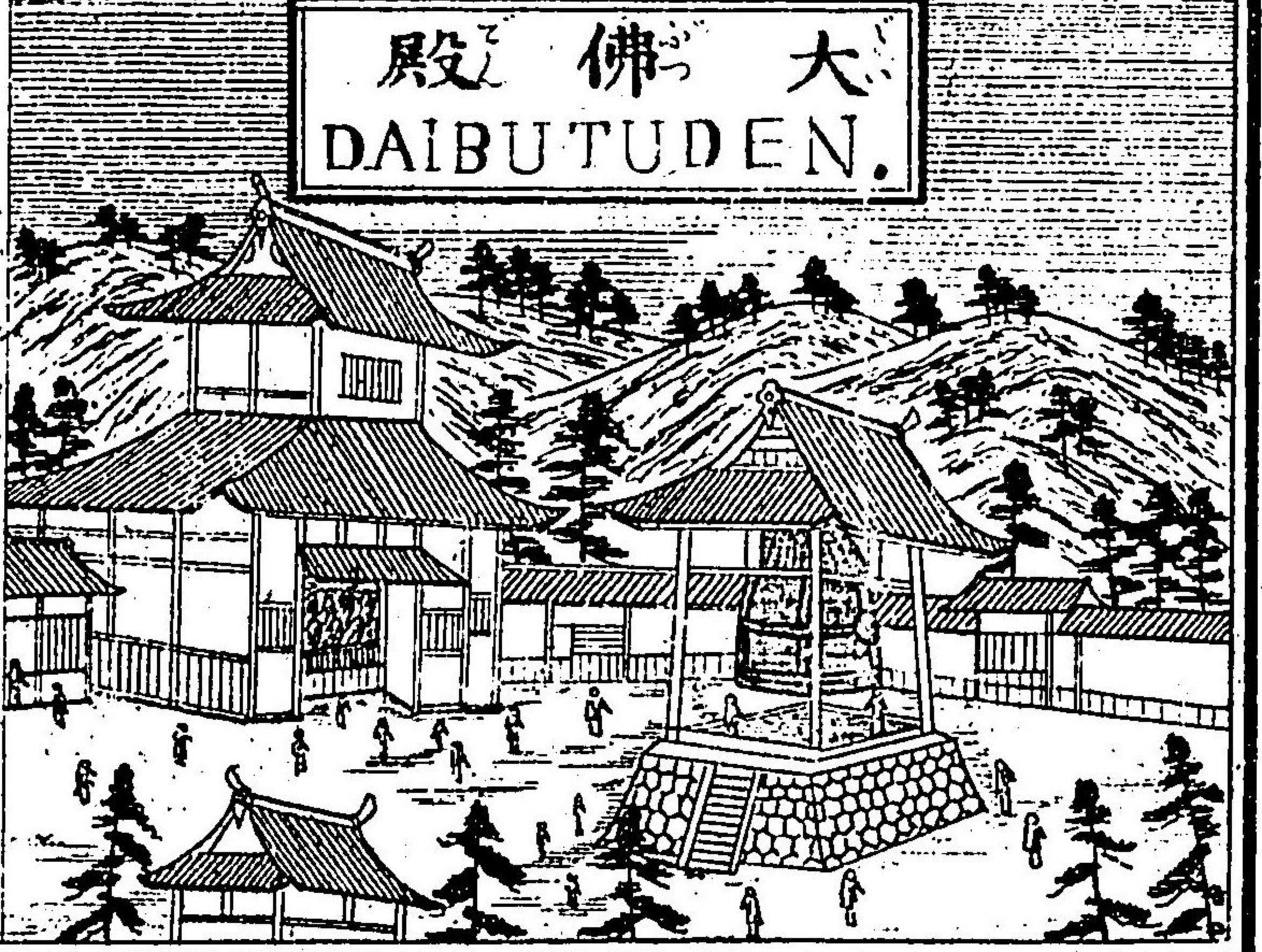


元下京区北七組大佛前ノ町より文禄元年壬辰朝鮮征伐の時数万の敵を討取前鋒を率いて日本に送られ茲に埋む故塚と云ふ塚の廻り百二十間高廿五間頂に五輪塔を居す此西に名物大佛餅あり

七條寺門
NICHUJIYOKOMON

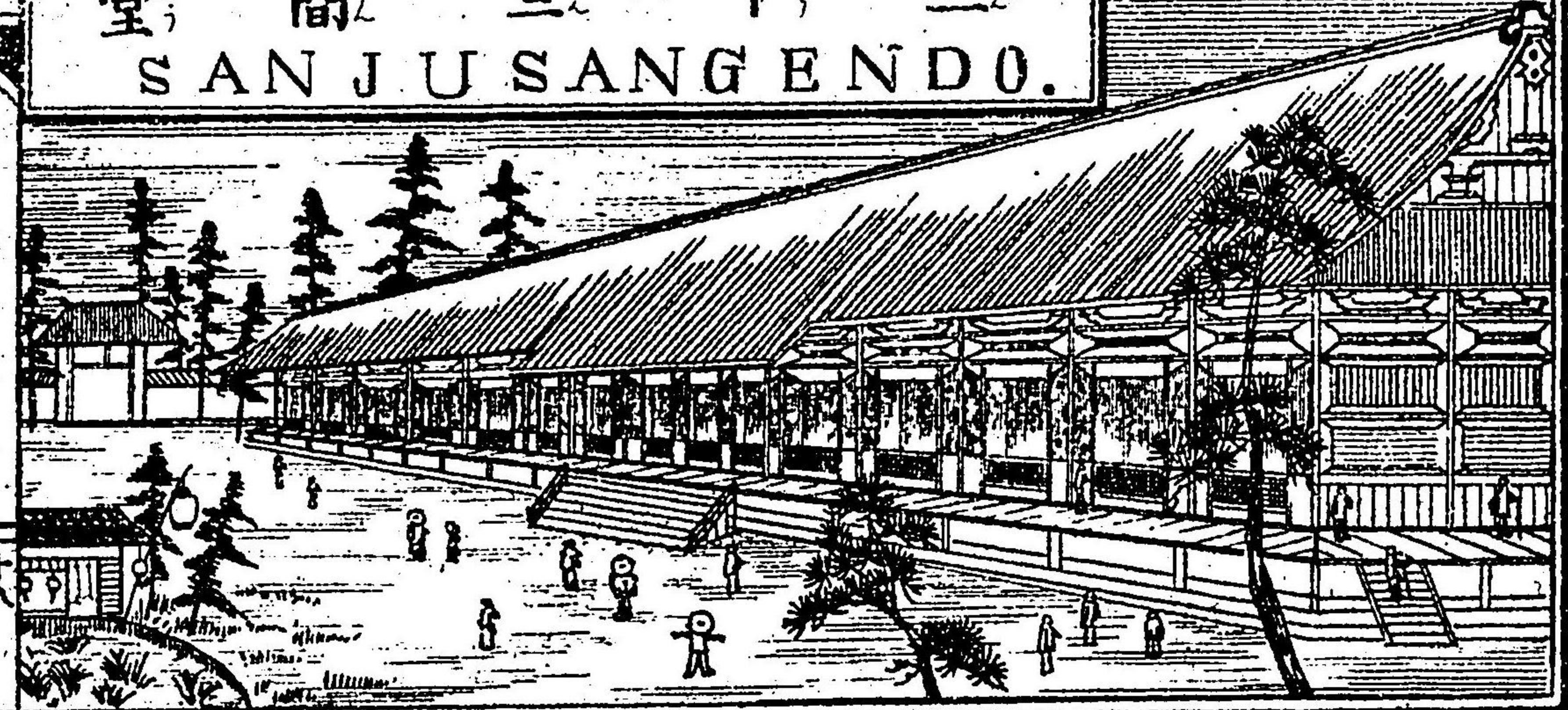


大佛殿
DAIBUTUDEN



右同所よりあり天台宗天正十四年丙戌豊臣秀吉公大佛殿を建立す釈迦の大像高さ六丈餘りて殿の高廿五丈斗寛政十年田禄其後半像を再建す洪鐘の高廿一丈四尺径九尺二寸厚廿九寸あり慶長十九年小鑄る世に名高き鐘なり

三十三間堂
SANJUSANGENDO.



豊國神社
TOIOKUNI-YASIRO.



而後明治二年鐘樓を毀ちくま露地
卸委を而して明治十七年九月上棟の
式を行ふ尔後彼岸會等これに撞て
一廣く利益す

右同所より別格官幣神社豊臣秀吉公
を祭る慶長四年己亥四月豊國大明神の
号を給ふ官祭し九月十八日明治十年四
月十八日を以て松祭神幸を再興す
後山阿弥陀峯場所の道路を開き兩
側石の燈籠を所を立るなり

同区大佛境内七条通の南より天台宗
 蓮華王院頭痛山平愈寺と号す 後白河
 院の御願所也備前守平忠盛を奉行とし
 長承元年壬子創建觀世音千體を作堂舎
 建立に本堂東向也南北六十二間を二間
 隔て柱を立るゆへに三十三間堂と云
 堂の後より於て往昔矢数有大矢数の濫觴
 し新今熊野觀音寺別當初て是行ふ其後
 諸候の家臣出て射術の誉を争其後紀及
 家臣和田大八郎行之總矢一萬三千五十
 三の内通矢八千百三十三是今在迄の矢
 数の第一也といふ 今熊野へ八丁有

今熊野
 YMAGUMAN



同郡今熊野村に有西國十五番の札所也
 觀音寺と号す本尊ハ弘法大師の作也

泉涌寺
 SENNIWJI



下京区三十三組今熊野町より兼学也
 弘法大師の開基 文徳帝の御宇左大臣
 諸嗣公再建俊祐法師中興より此地に美
 泉涌出するゆへ泉涌寺と号す仁治年中
 より曆朝の官寺とひる又人皇八十六代
 四條院権美此後御代々の帝當山へ納め
 奉る御陵也 孝明天皇の御陵ハ山上
 より又舍利殿の本尊ハ佛牙の舍利あり
 當寺一の什物あり云ふ 今マノヘニトヨ

新熊野
 YMAGUMAN

同所西より熊野社といふ
 白河天皇勸請祭處紀伊国熊野
 社に同し 東しくま 二丁

東福寺
TŌIKUJI



伏水街道本町十八町目より禪宗惠日
山と号す聖一國師の開基建長七年九條
道家公の創建也又涅槃像と北殿司の筆
通天橋の名所ハ在人の知り玉ふ處也

稲荷
INARJINSNA



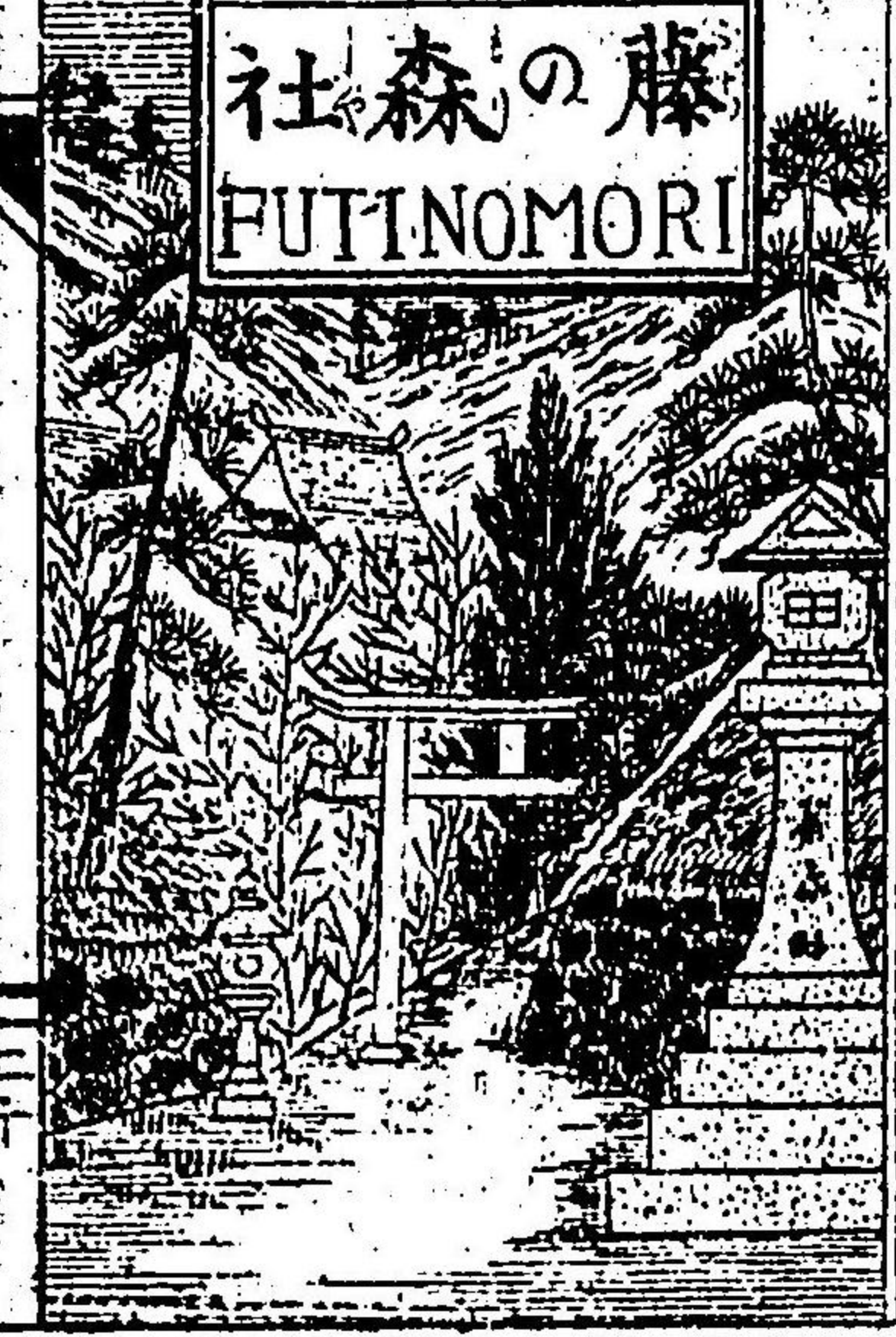
右同所より七町南より官幣大社往昔
人皇四十三代元明帝の御宇。和銅四年
二月十一日午の日此山より出現し玉ふ
本社第一、宇賀御魂神第二社ハ素盞鳴
尊第三ハ大市姫也。田中社四大神此二
神を併せて五座と称す延喜八年戊辰の
創建より官祭ハ四月九日私祭ハ五月上
の卯日神幸ゆり又二月初午の日諸人群
参す

宝塔寺ハヤヒ

宝塔寺
HOUTOJI

同郡深草より日蓮宗深草山
と云日蓮日朗の遺骨を納むる
石塔婆有石面の書ハ日像の筆

藤の森社
FUTINOMORI



紀伊郡深草藤の森町より郷社崇道堂
 敬皇帝崇道天皇伊豫親王を祭る例年六
 月五日氏子の者鎧を着し走馬をなす是
 蒙古退治の遺風と云ふ旗塚蒙古塚有

○東北の部

栗田より比叡山鞍馬山と
 經て紡績會社に至るなり

栗田社 AWATA

元下区八組三條白河橋の東
 より當社ハ感神院新宮
 といふ私祭十月十五日之

東山 HIGASHIYAMA

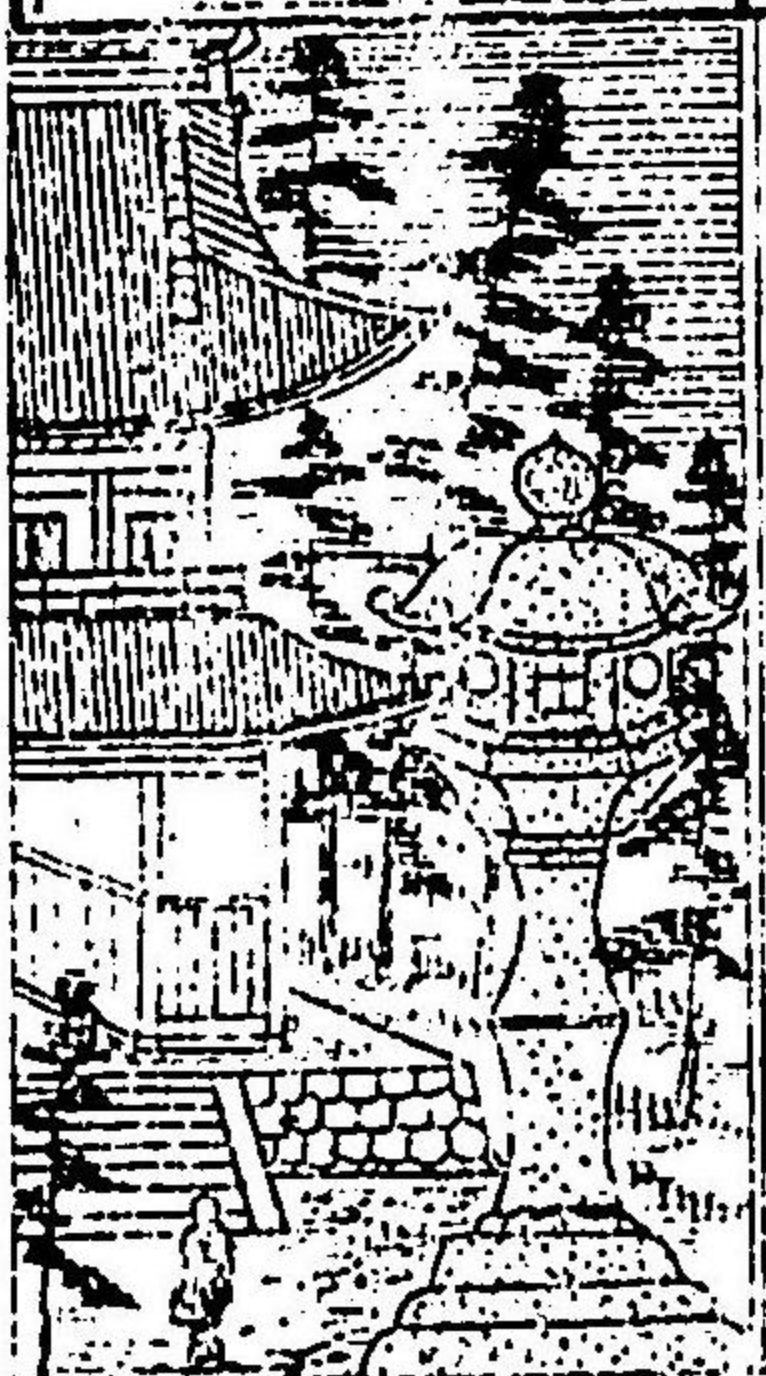
右同所の東より佛光寺の廟
 所より本尊と見真大師の
 畫像を安置す

植髮堂 UI KAMIDO



下京区八組三條通白川橋の東栗田
 より見真大師の像を安置す當所ハ開
 山青蓮院といひて得道をありその
 髮を植ぬむといふ

南禪寺 NANZENJI



同区南禪寺町より禪宗僧晉門開基
 して正應四年辛卯 龜山上皇離宮を捨
 是寺を創建あり山門前より高さ二丈余の
 石燈籠より銘曰佐久間大膳亮平勝之寄
 進之云々とぞ

○此所より疏水道より回ハ四十四丁より

永観堂 YEIKANDO



右同所の北より浄土宗禪林寺と号す
 清和天皇の勅願より真紹僧都の創建
 りり永観律師中興又境内蓮池の辺より
 とみち多し

若王子へ二丁

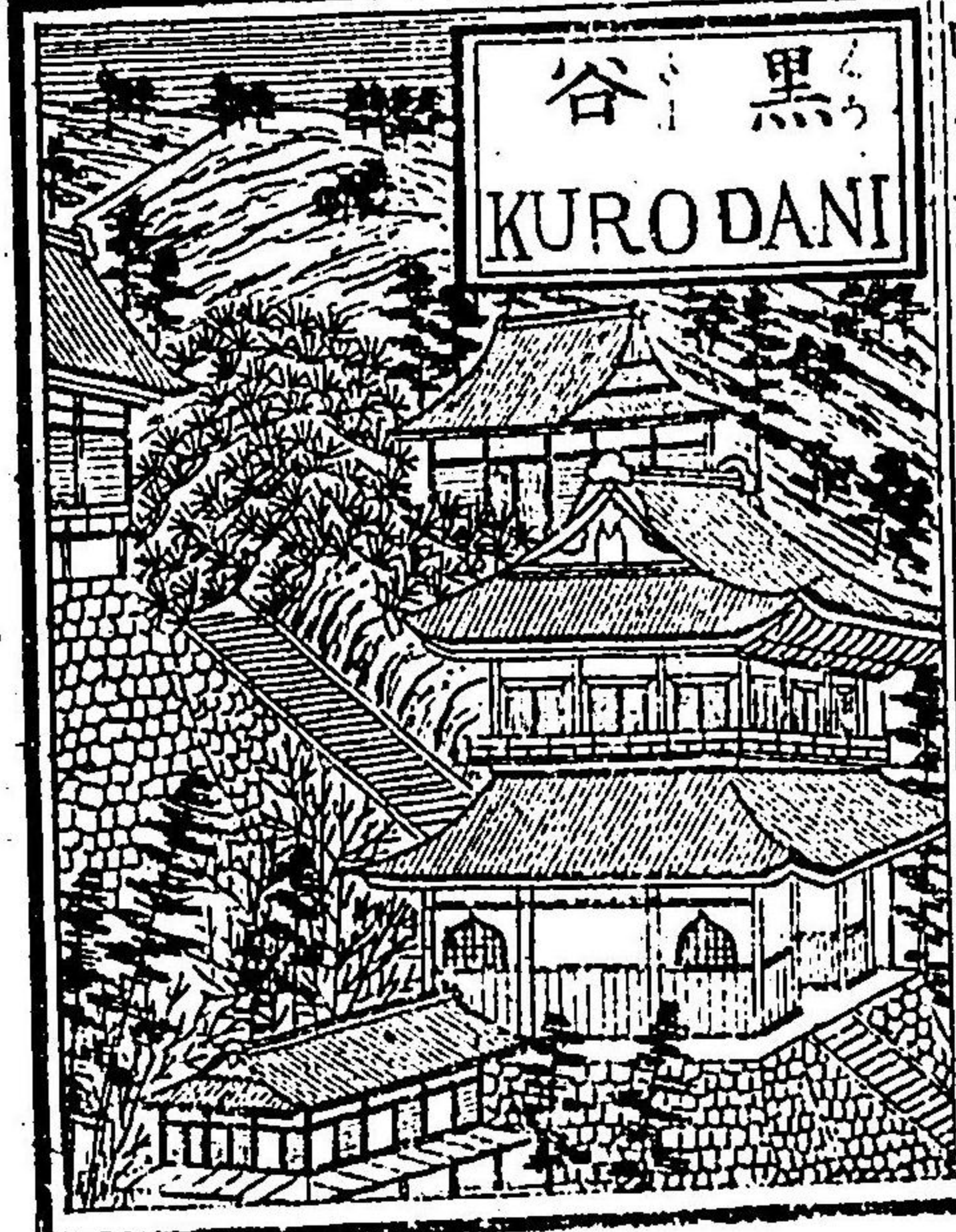
若王子
 NIAKUCJI

同所北より 後白川法皇の
 勅願より創建す素と修験
 職の寺より 御一新後社と

ひる後の山より三ヶの瀑泉あり又聖護院
 属する本社熊野三社若一王子鎮座に
 那智山本地十一面観世音安置す境内ハ
 四季共景色よし

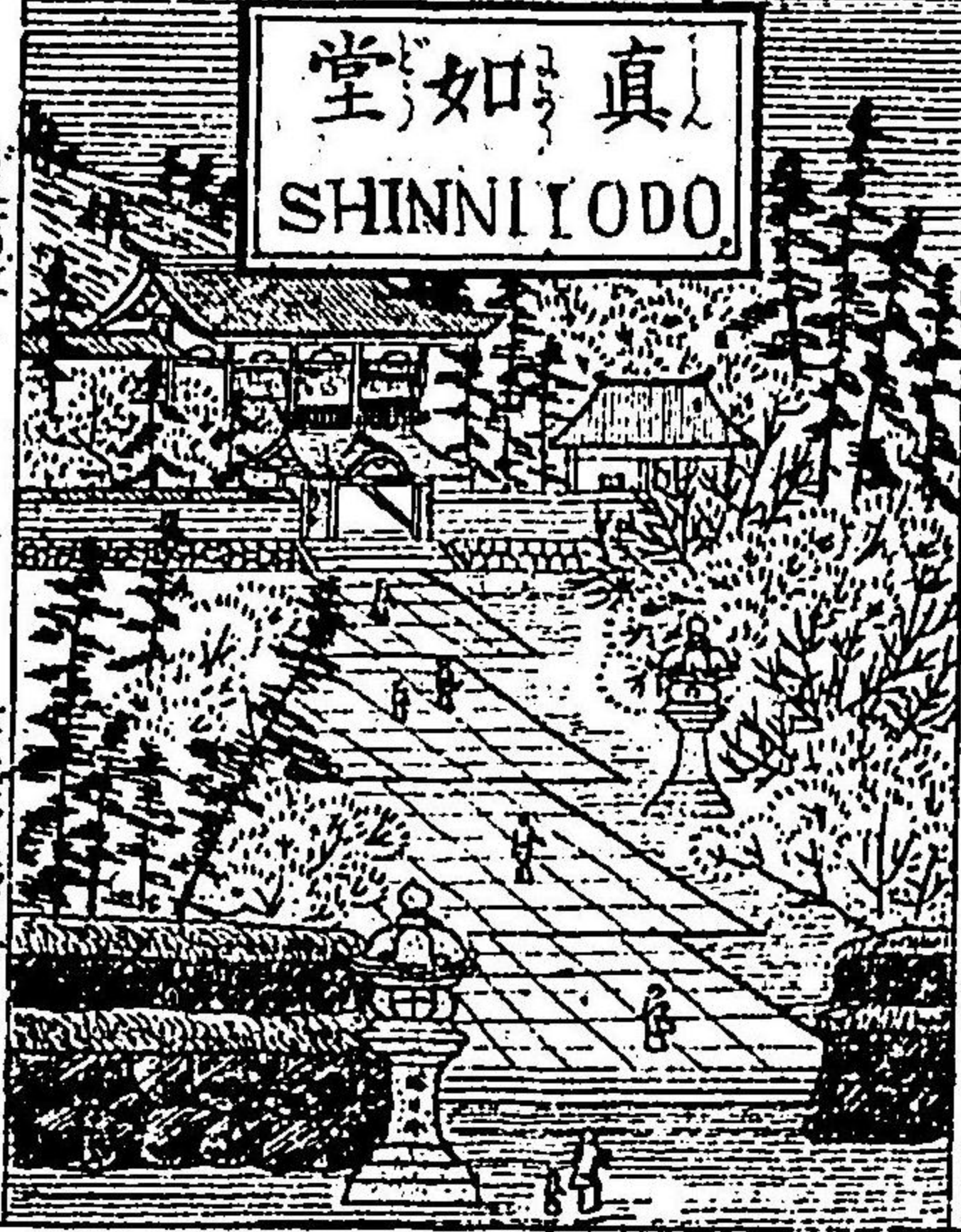
黒谷へ六丁

黒谷
 KURODANI



上京区岡崎町より金戒光明寺と号し
 浄土宗円光大師開基安元元年乙未創建
 たり初め白川禪房と称す 後宇多天皇
 今の号を給ふ境内に紫雲石又無官大夫
 敦盛熊谷次郎直実の両塔あり直実の鑑
 掛の森といふも有り 真如堂へ二丁

真如堂
 SHINNIYODO



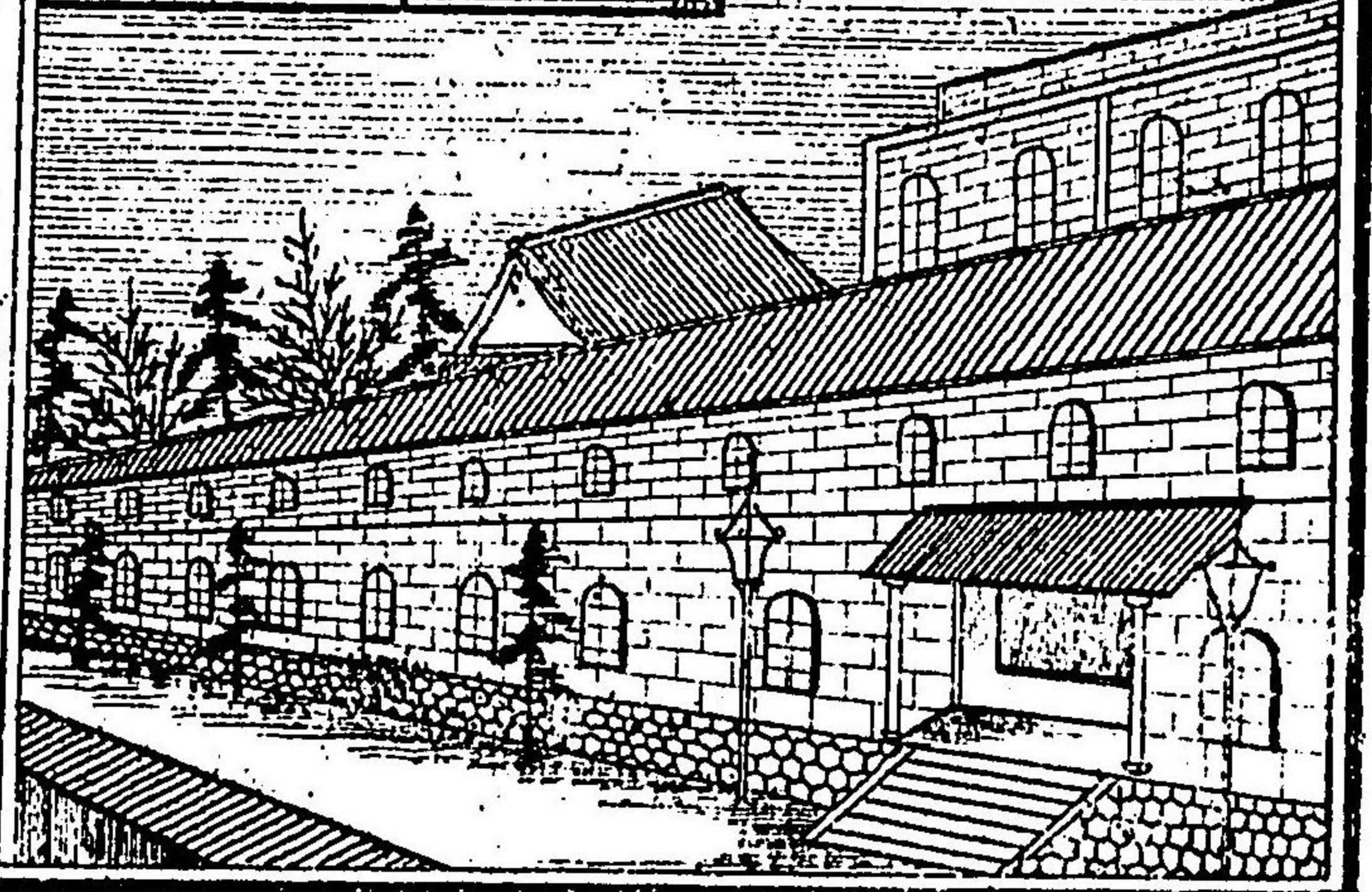
同郡浄土寺村より真正極楽寺と号す
 天台宗僧戒上人の開基より正暦三
 年壬辰東三條院皇太后離宮を捨て此寺
 を創建より 後醍醐天皇御奇附の
 佛舍利あり境内とみち多し 吉田へ三丁

吉田神社
YOSHIDA.



上京区北四組吉田町より神楽岡に遷り
 官幣中社として祭神ハ武甕槌神経律
 主神天兒屋命姫神より仁壽元年辛未に
 創建す撰社より日本國中三千六十三神を
 觀請す當社の大額ハ 嵯峨帝の御震筆
 小額ハ 後土御門帝の御震筆又山の
 東ハ梅樹有り諸人遊覽す西手の方
 より第三高等中学校有りて美廉あり

第三高等中学校
DAISANK OI OCHIUGAKO



明治二十
二年十月
開業あり

鹿ヶ谷
SHI SHIGATANI

愛宕郡鹿ヶ谷村より浄土律
 宗を兼ら又六字誥不斷念仏の
 道場也當寺の東ハ四糸大納言
 公任朗詠集を撰み古跡朗詠

谷又法性寺の修行俊寛及康頼成経ホ平
 家を亡さんと蜜會せし古跡談合谷と云
 名所あり
 銀閣寺へハ丁

銀閣寺
GINKAKUJI



同郡浄土寺村より東山慈照寺といふ
 禪宗夢窓國師を開祖とす庭中銀閣在
 石泉の風色佳美びり後の山を如意ヶ嶽
 と云例年八月十六日の夜大文字を點火
 す此山を世俗大文字山といふなり又
 點火の夕々しくと加茂川より出見物を
 す多し
 百万入一四丁

百萬遍
HIYAKUMANBEN



愛宕郡田中村より知恩寺と号す浄土
 宗法然上人の開基建久年中洛中へ創建
 せしものち寛文中今のへ移す利劍の
 大名号ハ弘法大師の筆と又宋尔玉平相
 國清盛の古品乃由来なり

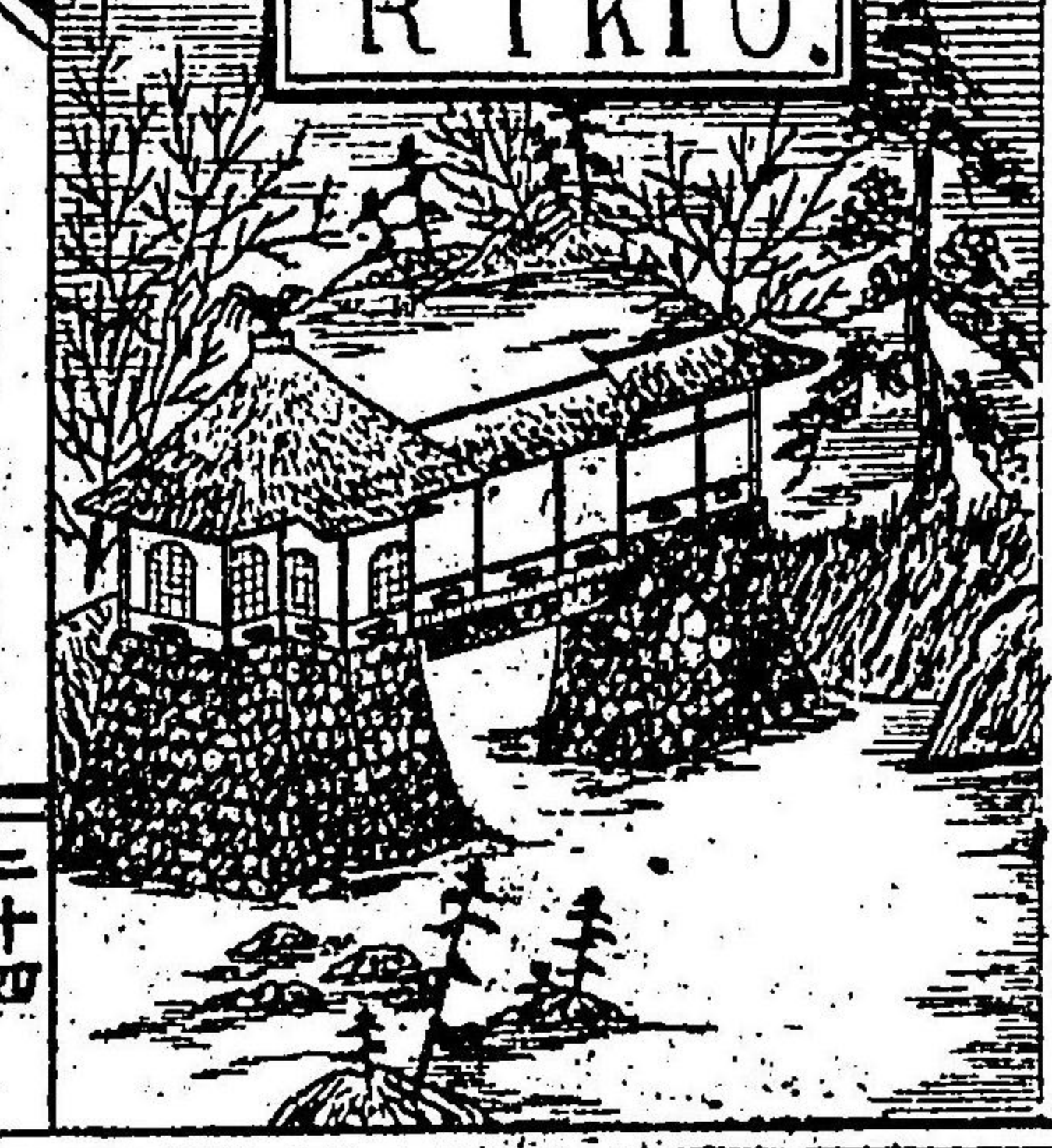
詩仙堂
SHISENDO

同郡一乘寺村より黄檗宗と
 此所ハ鳩儒石川丈山の別荘也
 其由縁を畧す

下御茶屋
SHIMO-OCHIAYA

同郡修学院村より風景尤美
 して菩提樹壽月觀藏六庵有
 琴曲欄ハ田植御説の所なり

修学院離宮
RIKIU



右同より 後水尾天皇行宮一給

地して風景美麗ハ筆墨一尽さうとし

此所の八景。村落晴嵐。修学晚鐘。

遠岫帰燕。松崎夕照。茅檐秋月。平田

落雁。隣雲夜雨。寂峯暮雪等あり是を

上の御茶屋と云ふなり 赤山へ 三丁

赤山 SEKIZAN

同村より天台宗の護法神
一と慈覚大師入唐飯朝の後
勸請するところなり

御蔭社 MIKAGESHIA

同村よりあり
下鴨皇大神宮此所へ神奉の
祭式ありて御生山といふ

比叡山 HIEZAN

當山ハ山城近江一跨る大山
一と登山の道何れも坂も
て食物もちじも賣家あり下鴨
より白河村に至り無動寺へ登り四明嶽
を経て山頂に至るあり又修学院よりハ
雲母坂も登るなりまた加茂川今出川の

東より高の川乃流き一添ひて山端むら

高野村を過ぎ八瀬の里より登る又三條

通を東へ行き近江國大津駅と三井寺

唐さき坂本を経て日吉神社へ詣て東

より登山するなり

柳比叡山延曆寺ハ 桓武天皇延曆七年

傳教大師の開基として日本五山の一

王城守護の異峯ありといふ往昔三千

坊ありとソノリ

○根本中堂○戒壇堂○文珠堂○大講堂

○前唐院○千手堂○浄土院等あり是を

東塔と云

○法華堂○常行堂○釈迦堂○相輪塔

○元黒谷 是を西塔といふ

○横川中堂○大師堂 是を横川と云

○無動寺 當寺より辨財天あり巳の日
ハ諸人群参す

○大衆院 見真大師の旧跡あり

寂光院 GAKOIN

右同郡大原村より真言宗弘法大師の開基文治年中建礼門院開居し給ふ地よりて今も尼寺之門院の御影阿闍内侍の像あり亦同村に臘の清水あり謡曲に聞へて世人の知る所あり

勝林寺 SHIORINJI



右同村に有本尊阿彌陀佛を文治二年法然上人太原問答の時証據よせられしに俗に証據のまゝといふ

古知谷 KUCHITANI

右同町より十八丁光明山阿彌陀寺といふくらぶ一り半

鞍馬寺 KURAMA

愛宕郡鞍馬村より天台宗藤原の伊勢人創建して僧峯延中興あり本尊毘沙門天を安置す例年一月初寅の日諸人群参する

貴船社 KIBUNE

同郡貴船村より官幣中社水神岡象女を祭る兩を祈るよし有又龍王の滝あり

上加茂 KAMIGAMO



同郡上加茂村より官幣大社加茂別雷神と号す加茂別雷命を祭る欽明帝の

御宇始で茲に祭礼す官祭も四月十五日
あり俗に祭祭と云五月五日競馬式六月
三十日七月一日神能あり
五丁

御普薩池
MIZOROIKE

同所の東北八丁計あり此池
「おゆんきい」を生く風味よく
酒家の一物と云
北岩倉十町

北岩倉
KITAJAKURA

同郡岩倉村より大雲寺と云
天台宗知弁大僧正の開基あり
大雲寺の額ハ勅筆とて佐理卿

の書あり

三三八八丁五丁ヨ

三馬八
MIYAKE-H
ACHIMAN

同郡高野村より
小児の虫を祈願すれば平愈す
とて近國より参詣人あり

山ナバ
YAMABANA

同郡修学院の西より料理ヤ
の平八ハ麥飯とろけの各
物あり川魚ハ高の川の産

て頗る美味有り好し忘りて海魚も有り
又庭前の高川清き流をおびて山水の

景色も此川の西二丁斗り松崎

本涌寺
HONIUJI

日蓮宗天正年中より
同宗の学室とみる

妙泉寺
MIYOSENJI

同郡松ヶ崎村より日蓮宗
此地の民家日蓮宗徒多く有り
毎秋題目を唱ふる節をつけ

踊る有り有り是を松ヶ崎題目踊り
と云又寺の後山より八月十六日の夜妙法
の二字を點火す
下鴨へ十八丁

下鴨大社
SIMOGAMO.



同郡出町橋の北より官幣大社多々須
 玉依毗賣命大山咋神を祭る或八角身命
 たりとも云境内に於神社あり此社地
 諸木植まは悉く松に化せり此の森に
 清泉涌出る是札川の源之官祭五月十五
 日にて俗に禁ひまはりといふあり

病院
 BIYOIN.



上京区十二組梶井町より西洋造りに
 て頗る美觀あり此北とより京都市
 醫学校より
 牧畜へ三丁

牧畜場
 BOKUCHIKUBA.

川崎御幸の東

織殿
 ORIDONO.

平日ハ從説を許さず

川端御幸橋の東より西洋造
 して美廉なり又此場は種々
 の織物西洋機械等を製造する

紡績會社
 BOSEKNIYO.

丸太町東聖護院ノ南に有

○西北の部

松岡山ヨリ今宮大徳寺ヲ経テ
 梅の宮といふなり

建熱神社
 KINKUINSINSHIA.



愛宕郡舟岡山より別格官幣社として
祭神ハ織田信長公なり
大徳寺三丁ヨ

大徳寺
DAITOKUJI



同所北よりあり禪宗大徳國師の開基正中
元年甲子創建也伽藍ハ赤松円心山門ハ
連歌師宗長閣ハ千利休の寄附より一休
和尚住居の地よりて當寺より遺物寺も
あり又織田信長公の菩提所也

今宮社
IMAMIYA

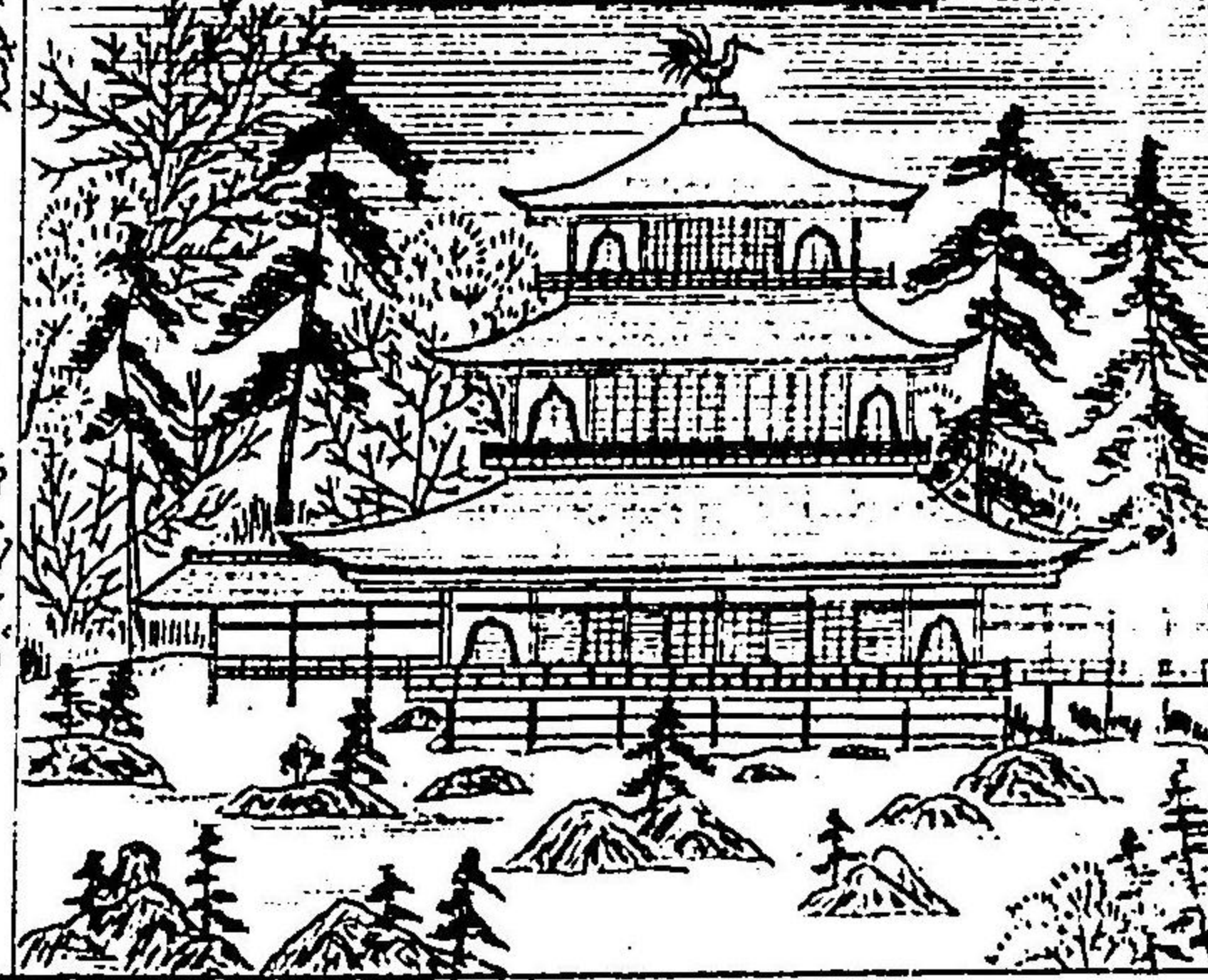
同日ハ排欄祭あり
熾六堂八丁

同村より郷社として祭神ハ
素戔鳴尊稻田姫の二神を祭る
長保二年庚子五月創建之四月

焰六堂
IIMADO

上京区十本通寺ノ内の上より
り真言宗毎年四月大念仏の任
言ありて一檀の風致あり

金閣寺
KINKAKUJI



愛宕郡大北山村より鹿死寺といふ禪
宗僧疎石開基應永年中足利吉満公山莊
を捨是寺を創建せり三重の金閣及び
南天の床柱假山池泉石等悉く有名よし
て後より山をくび西より衣笠山の名山と
し浴西第一の勝地也
平の八三丁半

平野神社
HIRANO.

葛野郡小北山村より官幣大社祭神今木神久度神古閑神姫神を祭る官祭四月二日境内に櫻木あり世に平野の夜ざくらと云ふ花の此ハ殊更に賑ハハレト云々 此ノヘ下半

北野天満宮
KITANO-TENJIN.



元上京区六組北野より官幣中社菅原道實公を祭る天曆九年乙卯右京七条文字創建す天徳三年己未右大臣師輔公造宮あり當社に加藤清正寄附の大鐘あり又秀吉公大茶の湯跡あり官祭八月四日私祭十月四日神幸ふるるり又境内に

等持院
TOZIYN.



数千本の梅園あり春ハ花見の旋人群集すこの園の下り紙屋川の清流あり夏ハ納涼よし又當社東御門前より上七軒と号ふ雄里あり 等持院ハ下

龍安寺
RIOANJI.



葛野郡衣笠山のふもとより禪宗とて開山ハ夢窓國師より足利家累代の招堂あり 音安寺ノ三下

右同郡等持院の西三下より河川同宗より細川勝元の造管寺内池に冬ハ鴛鴦群來す 妙心寺ノ七十

妙心寺
NIO SINJI.



葛野郡池上村あり禪宗僧慧玄の開
基延元二年丁丑花園上皇離宮を以て
此寺を創建せらる仰藍巍々として
尤も美をつくせり境内の老松ハ今も
鬱茂す當寺を正法山と号す佛殿ハ釈伽
如來又開山達磨臨濟として其堂舎あり
法堂又経藏又ハ玉鳳院。唐門の額ハ
法皇の御筆る利
おもろへて丁

御室仁心寺
OMURO.

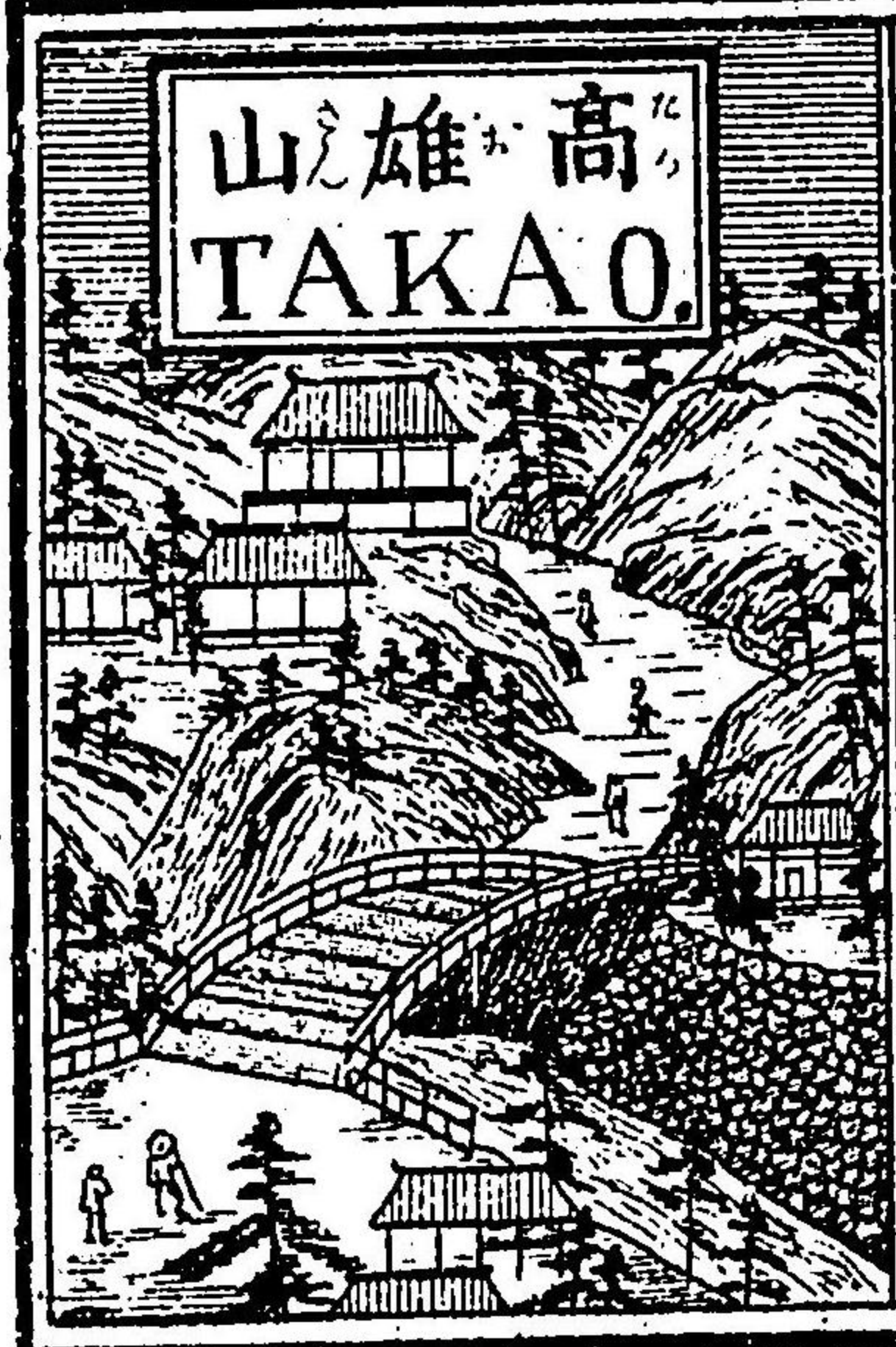


葛野郡御室より仁心寺と号す真言宗
仁和四年戊申創建又宇多天皇讓位の後
宮殿を致し造り密教を修し給ふ境内
櫻木多し一種の名木とあり 旧御室
御所と云いし是なり
亦西北の山上より四國八十八ヶ所の弘法
大師の灵場をくよけつすなり 俗に
御室八十八ヶ所といふ



寺寶三
SANBOJI

葛野郡嵯峨より尊寺ハ日蓮宗として
 本堂ハ南向釋迦如来ハ山上より開山
 日護上人也此辺に妙光寺。法藏寺。般
 若寺。平岡八幡宮。善明寺。右の寺々
 河れども縁由を略すなり



山雄高
TAKAO.

葛野郡中嶋村より神護寺と云真言宗
 延曆年中和氣の清麻呂創建神願寺と云
 天長元年甲辰 嵯峨上皇是を弘法大師
 賜ふ今の号より更に金剛定寺の額書石
 あり楓樹の名所として風景なり



山尾柵
TOGANOO

同郡柵尾村より華嚴宗高山寺といふ
 本尊ハ釋迦如来開山明意上人より紅葉
 の頃諸人群集をばす高尾より



山尾柵
MAKINOO

同郡植尾村より利真言宗律平等院と云
 開基知泉法師也本尊釈迦如来も明意上
 人の作なり此所もととち多し 一ニリ

愛宕神社
 ATAGO



同郡上嵯峨村西の山上よりて郷社也
 遇矣智神伊奘册尊の二神を祭り雷神破
 无神を合祀も天應元年辛酉創建を世俗
 一伊勢參宮の後必す當社に詣るを例
 とに又火災を除くの神と崇む麓に清滝
 川あり此處にやどや又も茶店あり

月輪寺
 TSUKINO
 UA-IABA

愛宕山の西北より九條關白
 兼實公閑居の地と名木時雨の
 櫻龍女水あり 釈迦堂へ
 一り十六丁

二尊院
 NISONIN.

葛野郡上嵯峨村より天台眞
 言浄土兼学本尊阿弥陀釈迦の
 二像を並らべ安置す故に二尊
 院と号す念仏堂は法然上人
 足曳の影像を安置す 釈迦堂へ二丁

釈迦堂清涼寺
 SHAKADŌ.



同所より本尊釈迦牟尼佛の立像と天
 竺毘首羯磨の作して御丈五尺二寸と
 照士ハ十大弟子の立像也 天龍寺へ三丁

天龍寺
 TENRIUJI

同所より禪宗靈龜山と号す
 後醍醐天皇御追福の爲足利尊
 氏建立すと云庭前よりくら又
 とみちと多し 嵐山へ二丁

山嵐 RANZAN

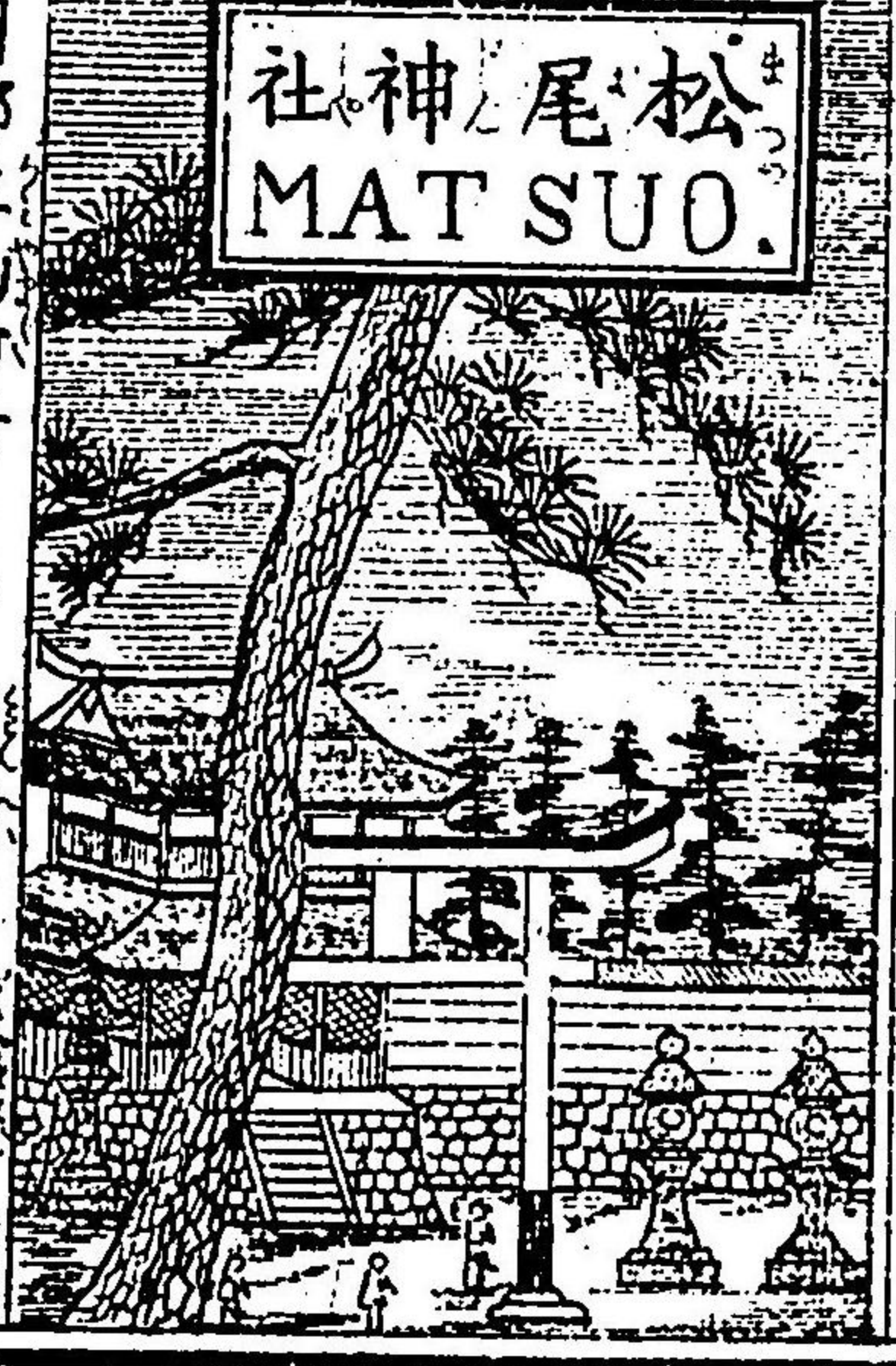


同所の西南より 龜山帝吉野より
 くら木を數多取寄觀覽し給ふ前大堰
 川有て丹波とて後を下す茲に架を橋を
 渡月橋と云ふ又千鳥淵戸難瀨瀧ありて
 大悲閣と角倉了以の創建之此山春ハ櫻
 木爛漫とて又避暑ハ舟棹ハ螢火の

法輪寺 HORINJI

光と煙を好んで紅葉を賞して旭も夕も
 至るを忘る雪の旦ハ車力を飛して四
 時の遊觀雅俗こも集り山水名媚府下
 第一あり大堰川の前ハ三軒家とて席貸
 茶店あり好し應じて料理をひす 法りんち
 波月橋南詰の山上より智福
 山と云元治亂ハ天竜寺と同時
 一燒失す 松尾ハ十四丁

松尾神社 MATSUO



同郡上山田村より官幣大 大山神社
 島姫神 祭る大寶元年辛丑創建あり世
 の酒造家ハ此社へ大々神樂を奏して
 酒造繁栄を祈るとぞ官祭ハ四月二日

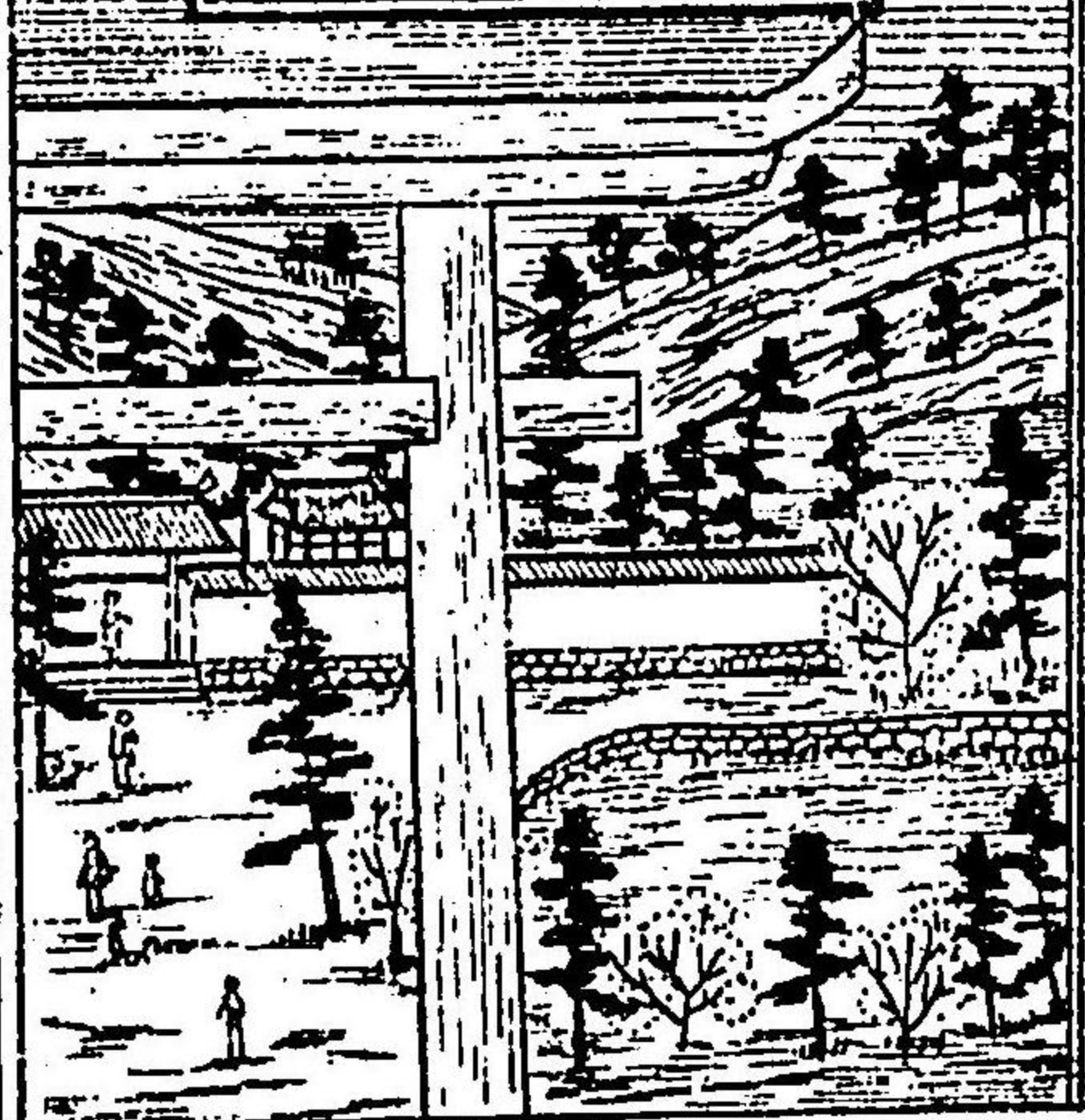
執行せらる私祭、五月上旬の酉の日、
 神幸は利、月續社へ二丁

月續社
 TSUKIYOMISHIA



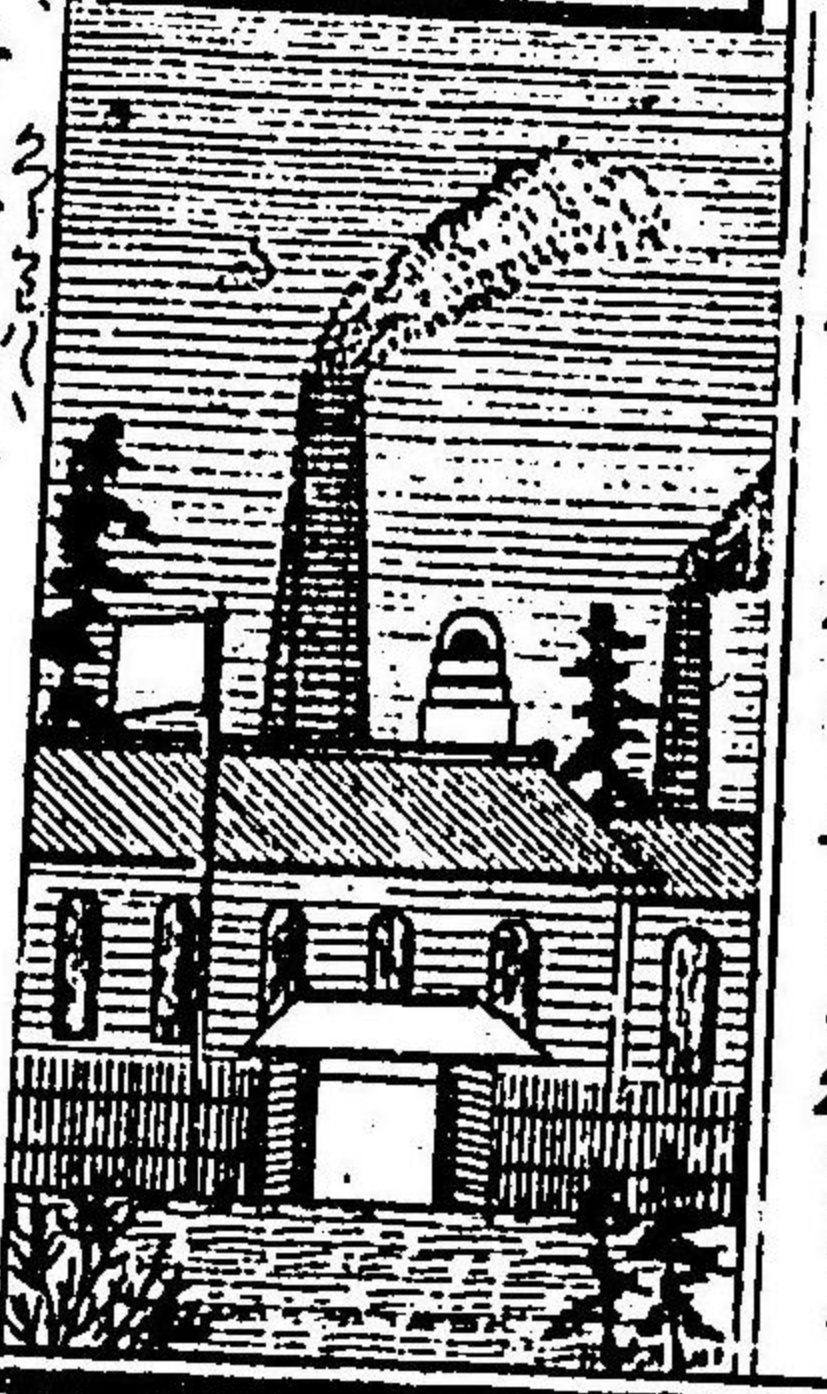
松尾と二丁南のり仁壽三年痘瘡の
 大流行して見人多く死るゆへ神託の
 りて免るるを得たり、梅のやへ二丁

梅の宮
 UMENOMIYA



同郡西梅津村より官幣中社酒解神大
 若子神小若子神酒解小神とを祭るひり
 境内に紅白の梅のり花の比もすう

製紙場
 NMEZU



同郡梅津村桂川端よりヨビールプア
 リンと称して和洋紙を漉立るひり尤機
 械ハすなわ水車力を以て製す建築ハ西
 洋造りて美観あり、うまへ五丁

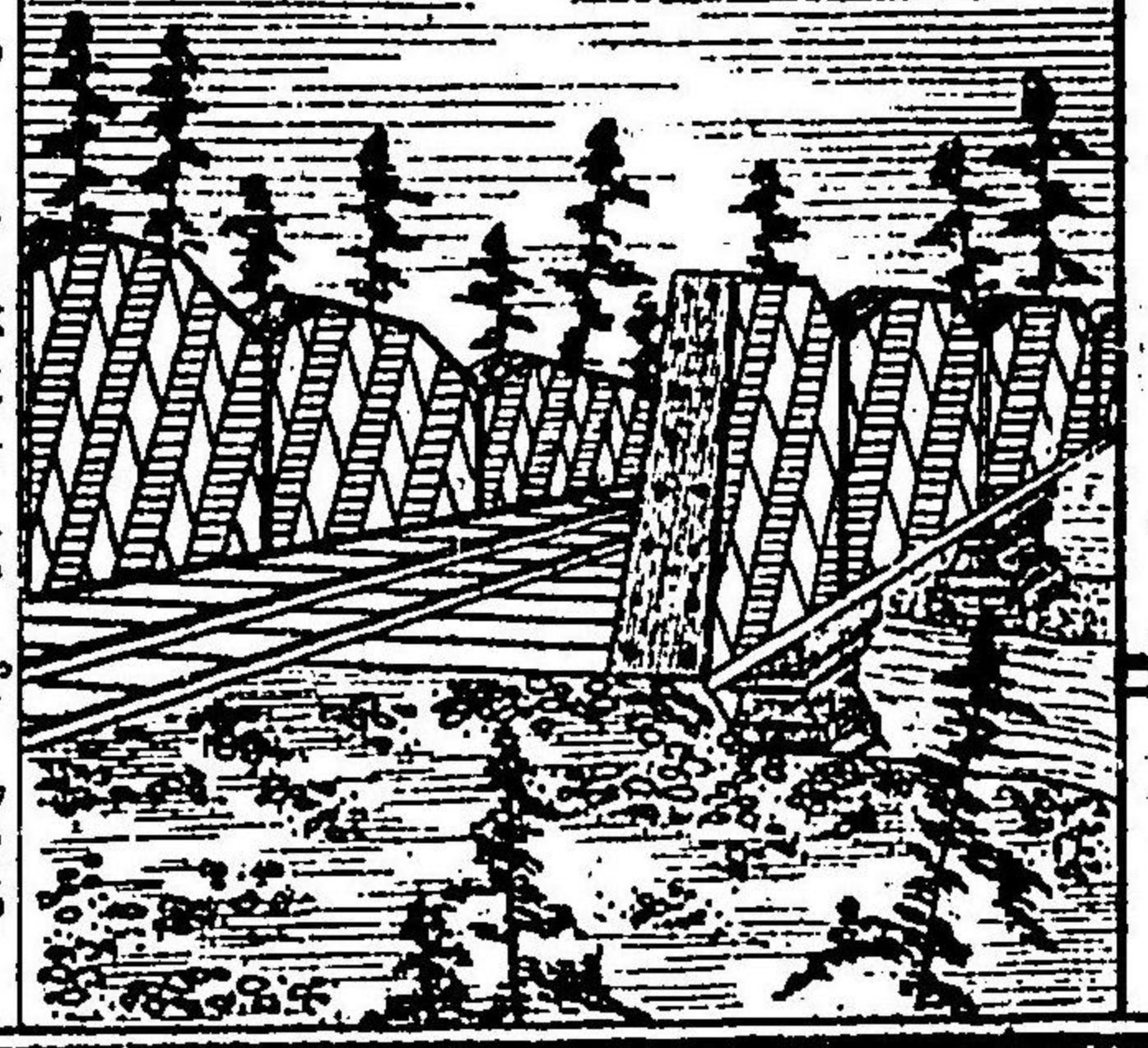
太
 UZUMASA

同郡太泰村より二条の西ナリ
 廣隆寺と云、推古天皇十二年
 聖徳太子の建立百濟国より献
 する仏像を安置す

○西南の部

桂川線路鐵橋より大原野
 春日社を経て城南離宮に到

橋鐵川桂
Katsurawatetsuhashi



同郡桂川に架す是京坂間汽車の通路と
明治九年九月建築あり又近村に地藏尊
あり寺号久遠寺と云是六躰の一と

社神野原大
OHARANOYASHIRO



乙訓郡大原野村にあり官幣中社武甕槌
神経津主神天兒屋命姫神を祭るあり

寺の花
HANANOTERA



右同所の西にあり小塩山勝持寺と号す
天台宗開基ハ役行者あり西行法師の像
又西行はくらあり

倉岩西
NISHIWAURA

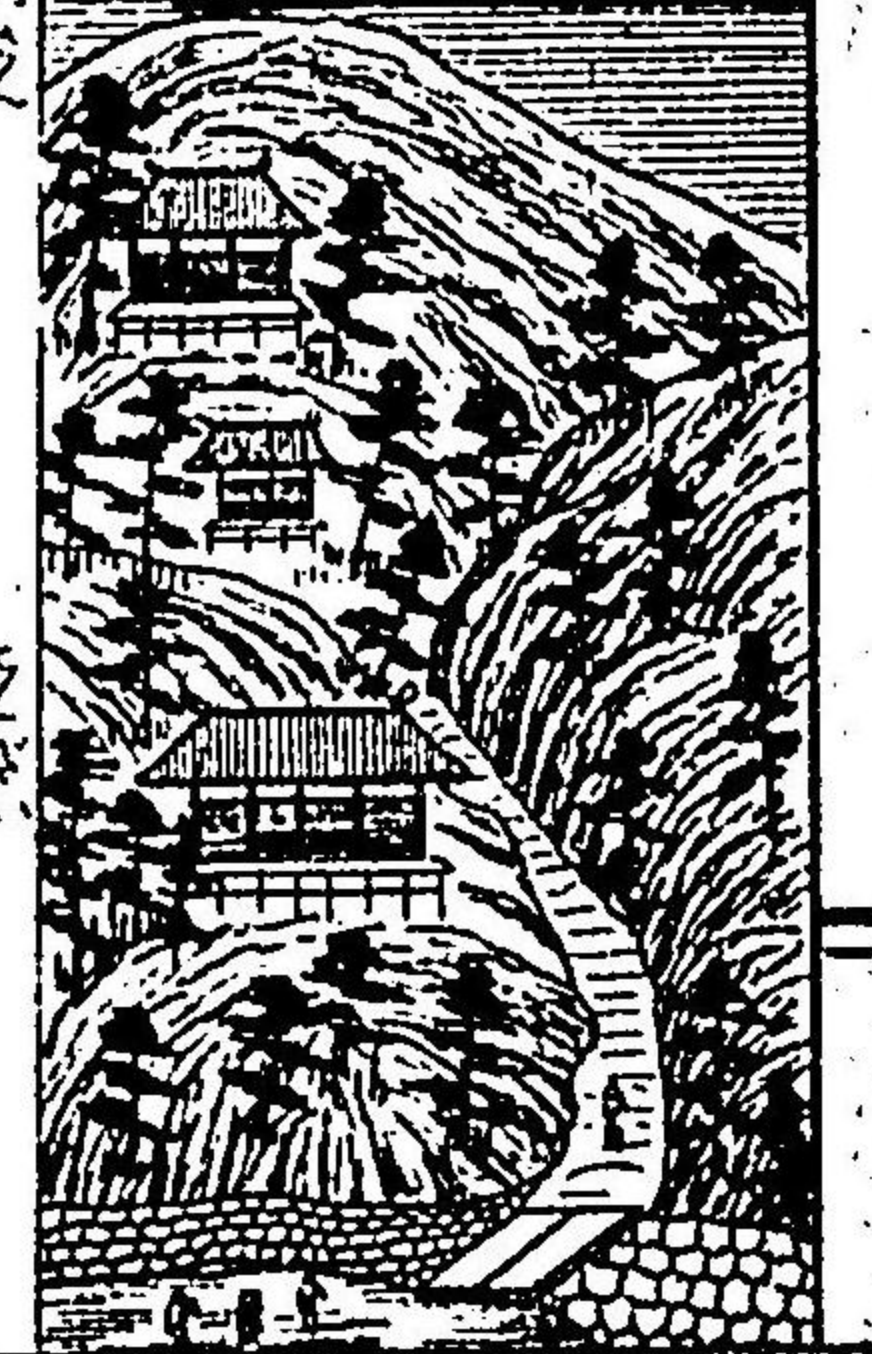
同郡灰方村の南にあり金藏寺
と云古性平安城へ遷都の時王
城の四方に石藏を造りて大衆
経を収め玉ふ其一也

寺鈷三
SANKOTI



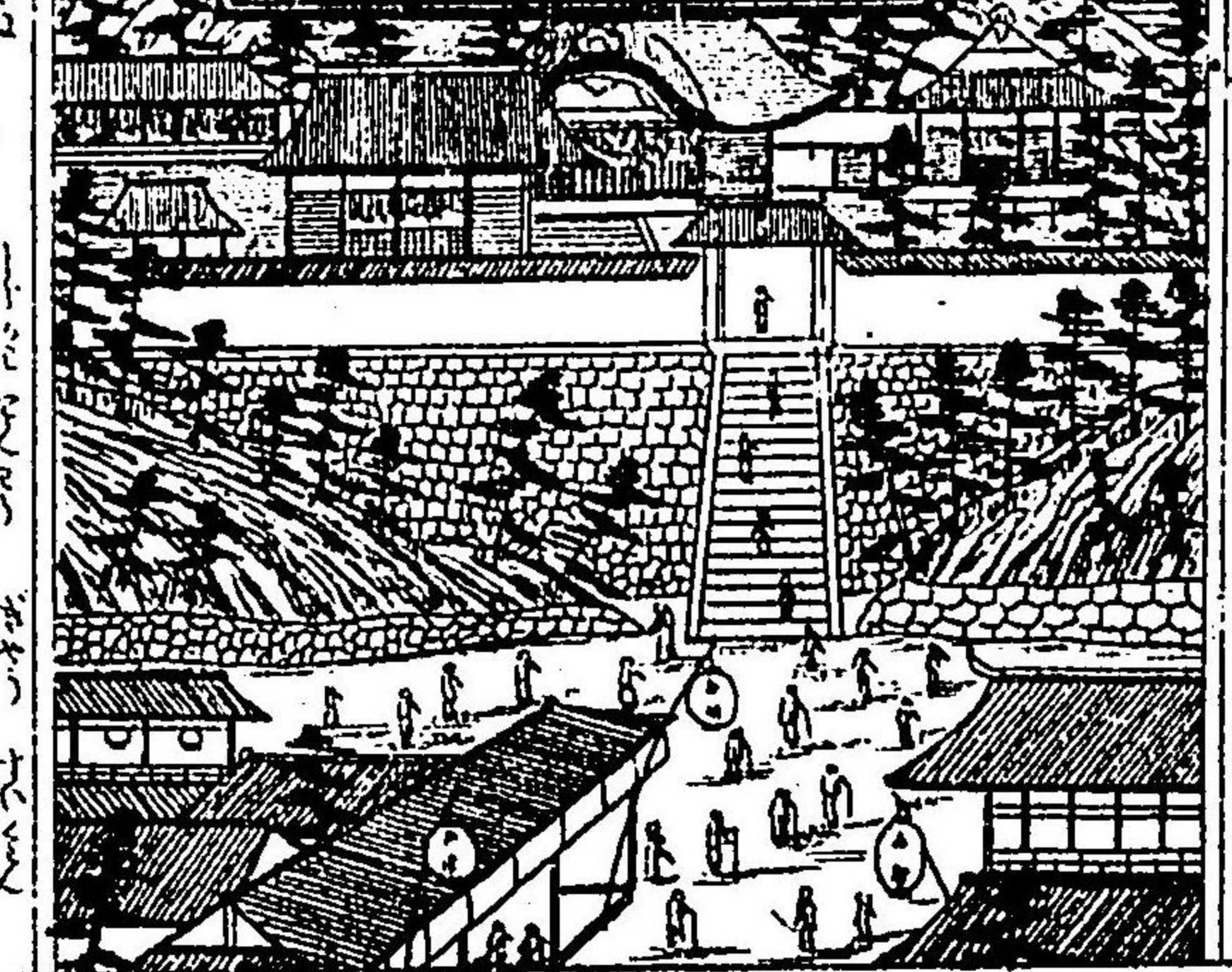
同郡灰方谷の上より旧兼学宗本藏仏
眼曼陀羅と観性法橋の筆あり又西の方
髪嶽と云山ハ絶景之也云山と云

善峯寺
YOSHININE



同郡小塩山の上より天台宗開基八僧源算上人より觀性法橋慈鎮和尚の墳有

柳谷
YANAGIDANI



同郡柳谷より白河天皇の御宇水觀上人の創建なり楊柳の瀧又楊柳水鑄鉛水等より眼病の容參詣の者常はたぐひ

粟生光明寺
KOMIOJIAO

乙訓郡粟生村より浄土宗円光大師四國へ左遷の時母儀の消息を以て自作する所の像を安置すユ匠堂寺塔の精工を賞して之を模範とする者多し 向日神社へ

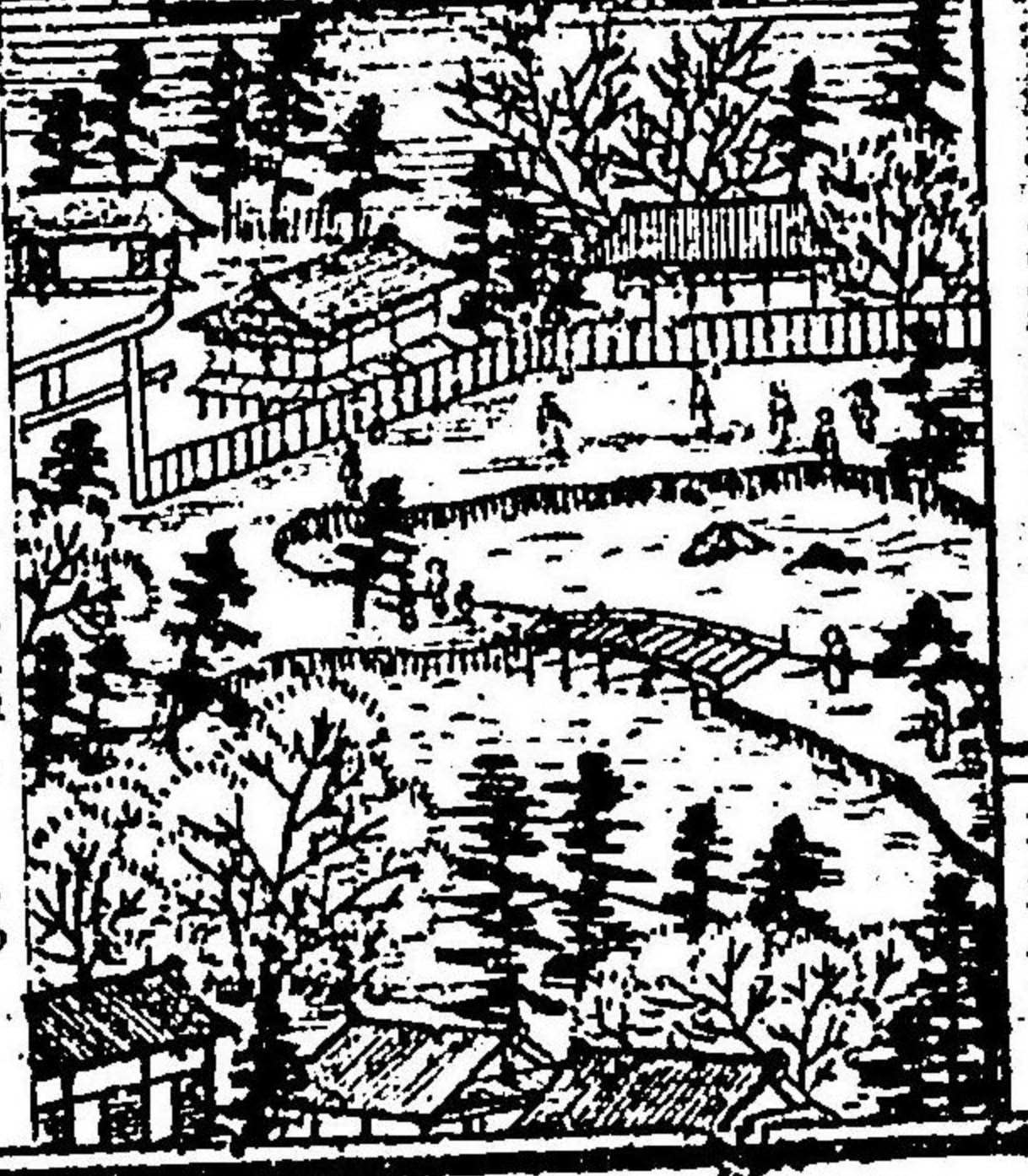
向日神社
MUKOSINSHIA



同郡向日町より神大歳神柳子向日神く此社の額より小野の道風の筆として世人のよく知るところなり又堂所は京坂の汽車線路より向日町ステーションヨ

河内 長岡へ 十三丁

長岡
NAGAOK



同郡開田村より菅原道実公を祀る
 天元天皇御遷筆の額有り又道実公太宰
 府へ移り給ふ時自身容を写し祔るる
 者へ與ひ玉ふといふ境内風景
 天王山ハ廿二丁

天王子山
TANNOSAN



同郡大山崎に在素戔嗚の御子八王子鎮
 蔵之門額ハ小野道風筆之例然四月八日

寶寺
TAKARA IERA



一ノ養老二年の再建なり 宝寺ハ
 二丁

同所より真言宗本尊觀世音行基の作
 ちり堂内寶頭番共打出りの小槌ハ當
 寺の什番也
 三丁

離宮
RIKIU-HA
C HIMAN

同郡山崎在より社格未定應
 神天神功皇后姫神祭貞寛元年
 己卯の御創建なり 渡一ハ
 十丁

澁川渡
YODKAUA-
UA TASHI

久世郡に属す豊臣秀吉公の御
 時迄も船渡し秀吉大橋小橋
 孫じり架し玉ふ 男山ハ
 十八丁

宮幡八山界
OTOKOYAMA



綴喜郡八幡莊官幣大社也當社ハ日本三
社の内祭神 應神天皇氣長足姫尊此咩
大神を祭る 清和天皇貞觀二年庚辰殿
を創建りた皇社殿の榎も黄金へ又判
官正成が植へ楠の大木今も残り此
山の嶺を香呂峯又ハ鷹峯と云 伏水ハニリ

社姫淀
YODOHIMI SHIA



社城南城
GIONANZINSHIA



紀伊郡上鳥羽村より祭神ハ國常立尊
なり日本不易皇太神宮と称す

○東南の部
伏水船場より宇治を経て
山科に至る

場松水伏
FUSHIMI-FUNABA



紀伊郡よりあり名取也鎮臺宮所ハ錦島
町よりゆりしを今ハ大津へ写置るん此
地ハ墨染寺より墨染櫻墨染井欣浄寺

よハ深草少將の古跡宝塔寺ハ日蓮上人の遺骨を納む墨中書島ハ葦里ヨリ京橋辺ヨリ大坂へ下リの船ニ晝夜ヨリて又蒸汽船も毎日午前午後ヨリ出帆す船所ノ近辺ニ旅宿アリ

御香宮
GOKOHOMIA



同郡伏水ヨリあり神功皇后祀る所ニシテ神門ノ東ニ御香水ニツク井アリ

桃山
MOMOYAMA

右同所ノ東ヨリ秀吉公ノ城跡ナリ松原山ハ本丸又弘雪堀ナリ此辺桃ノ木多シ

鎮臺分宮
CHINDAI-BUNEI

御香宮ノ南ヨリ

觀月橋
KANGETSU-KI O.

伏水ノ地東南ノ隅ニシテ宇治川ニ架す此橋ヲ元豊後橋ト号ス京都ヨリ大和奈良ニ至官道也東北ニ當リテ指月山月橋寺トシテ觀月ノ名所ナリ

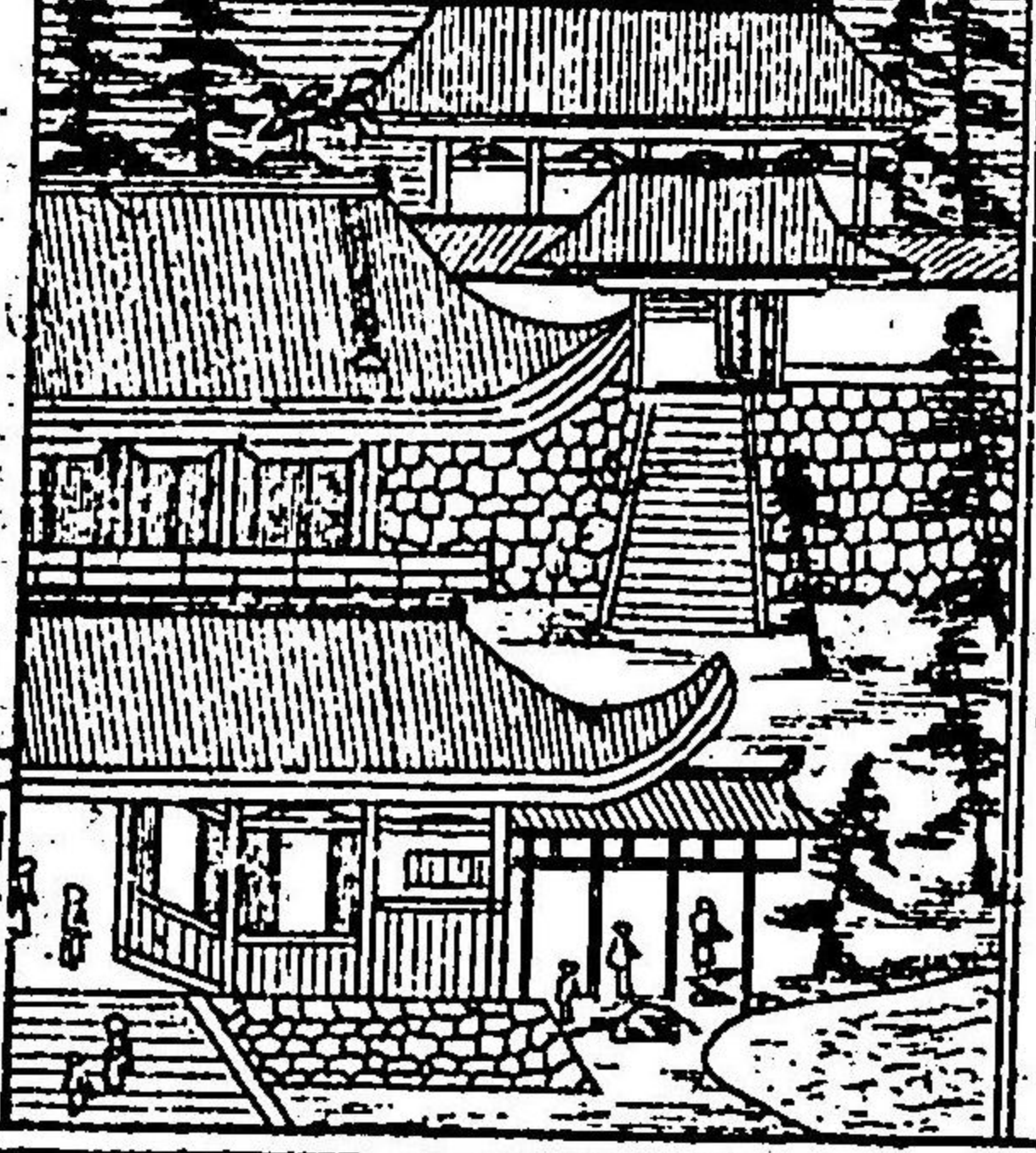
製鉄所
SEITATSUSHI O.

觀月橋ノ南向嶋ニシテ水勢を以テ車を運轉シ機械を備へテ機鉄貝を造るアリ

巨掠湖
OG URAKO

同所ヨリ此湖ハ宇治川ヨリ入来る水ヲ南此凡五十町許ニシテ水禽河魚等を獵す夏月蓮花を賞するノ名所ナリ

平等院
BIODOIN.



久世郡宇治川の南に在天台宗として初
 め河原院融公の別荘ありしが永業七年
 関白頼通公寺と号し平等院と号す院内
 鳳凰堂あり瓦上より金銅の雌雄の鳳
 凰を冠すも頼政鎧掛の松扇の芝等何
 りも名高し

つぎへ二丁

興聖寺
KOSHIOJI

右同所の川北にあり禪宗あり 後深草
 天皇の御宇創建道元禪師の開
 基して正保年中万安和尚中
 興より旧淀の城主永井尚政再
 び營繕を門前の宇治川中より
 浮嶋又ハ龜石あり是も名高し

惠心院
ESNININ

興聖寺の北にあり
 朝日山といふ

八丈へ
三丁

離宮八幡
RIKIU-HACHIMAN

惠心院の北にあり

三室戸へ
三丁

三室戸寺
MINUBODOJI



宇治郡元三室戸村にあり天台宗本尊十
 手觀世音ハ閻浮檀金の立像として昔
 水底より出現せし云西國十番の札所之

黄くく十丁

黄檗山
OBAKUSAN



同郡大輪田村より禪宗大明福州の隠元和尚養徳三年甲午此地より渡り寛文元年辛丑當寺を建立す境内美景あり又一切經の版木を藏す亦ハ 後水尾天皇より賜ふところの佛舍利あり同 天皇より大光普照國師の号を賜ふ又當山ハ万福寺と号してふちやと云料理を出すトハ諸人の知るところなり申へ好家ハその院よりとてもとむべし



日野野薬師
IHS UKAYONIH

宇治郡日野村より真言宗よりて法界寺といふ婦人乳の出る祈願するに志る

一言寺
YCHIGENJI

宇治郡醍醐村より真言宗本尊千手觀世音安阿弥の作佛之本願阿波の内侍の像を安置す内侍ハ少納言信西の女あり

三寶院
SANBOIN



同所より真言宗當寺ハ秀吉公の建立なり境内は木多し

醍醐寺
DAIGOJI



同所より真言宗聖宝僧正の開基して
延喜四年の建立なり當寺ハ西國十一番
の札所なり

欽修まユ下

勸修寺
KANSHUJI

同郡勸修寺村より華嚴真言
の兼学開基範俊僧正延喜四年
乃建立本尊 延喜帝と御等身
觀世音の御丈五尺三寸なり

大石屋敷
OYSHIYASHIKI

右同所より七町より西北の
山科郷西の山村岩明神馬場先
北側敷の中より大石内藏介
良雄潛居の跡之今ハ碑石なり

元慶寺
GENKEJI



同郡北花山村より花山元慶寺といふ
天台宗本尊薬師如来ハ僧正遍照の作之
人皇六十五代帝當寺へ入御祝髮し給ふ
故より是より御名を花山院と奉称しん

花山社
KASANSHA

同郡山科洪谷峠の東より
花山稻荷社といふ諸人參を
すなり

山科御坊
YANASNINAGUHO

同郡花山の巽より第八代の
蓮如上人文明年中に建立今ハ
山科御坊と称して毎年三月の
二十五日同上人正忌會を行ふ

蓮如上人の塚ハ西より突如上人の塚
ハ東よりあり但し両本願寺ともかけ
所ニケ所なり

牛尾山へ五十二

牛尾山
USHIOSAN



同郡北山科の山上より真言宗よりて
 本尊十一面觀世音ハ 天智天皇の御作
 脇士ハ不動明玉毘沙門天王より柳當寺
 ハ往昔延鎮沙門音羽山へ尋登り行敷居
 士東國へ行玉ふ時後世の記し此山嶺へ
 落し置玉ふ皆也其皆をひろく大悲の
 化現多きをしりとなり此皆當寺の什宝
 也とや。皆の縁記ハ洛東清水寺の縁
 記より又行敷といふ白衣の翁ハ則ち
 觀世音の化現なりと此牛尾山を清水寺
 の奥の院なりといふ

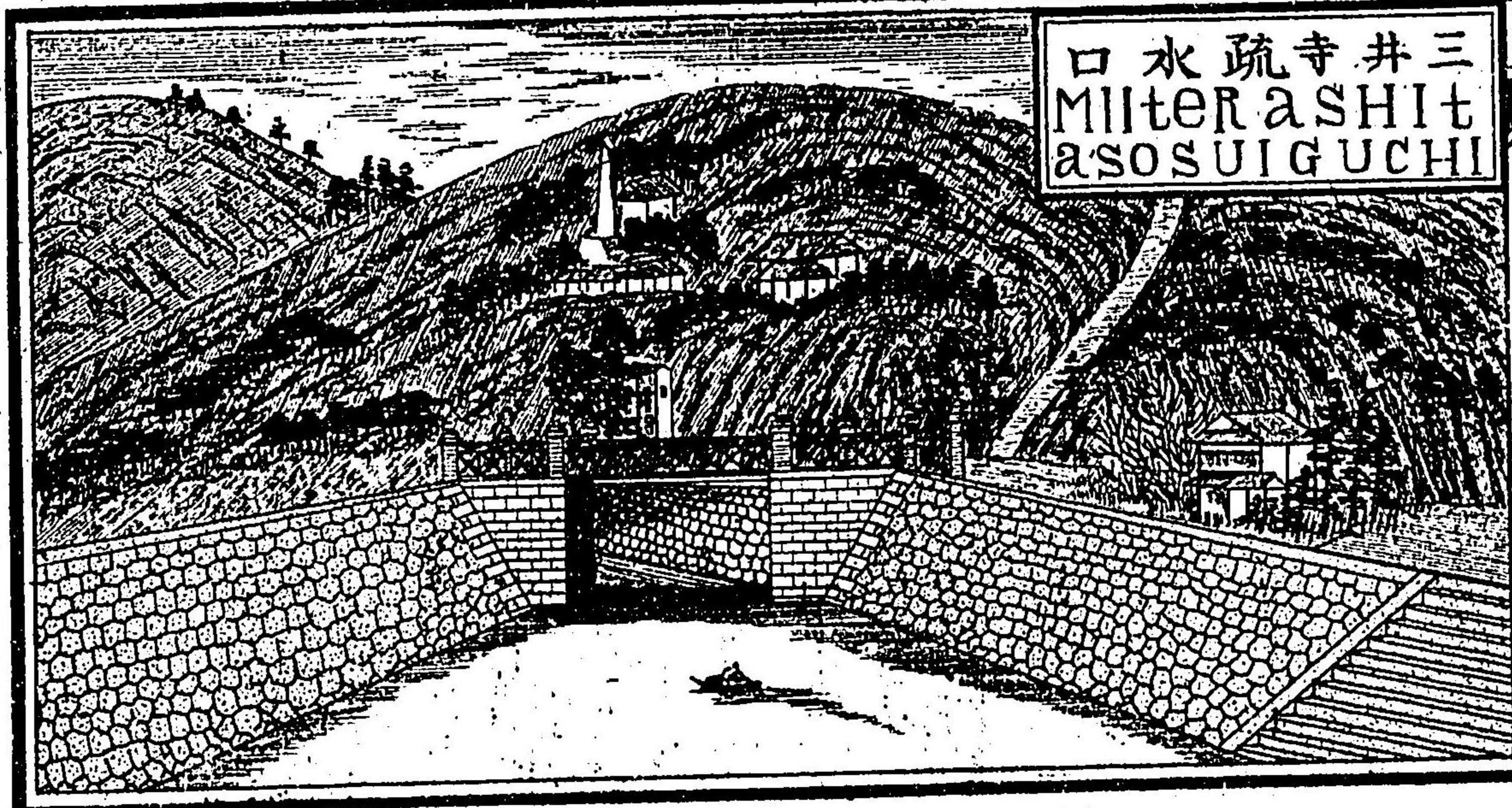
○近村社寺ハ槩。八幡社。田村塚。白
 石明神。二所社。白石瀧。神無木。禪
 九社。六地藏。十禪寺。諸葉社。毘沙
 門堂。安祥寺。鏡の池。御廟野。千本
 木。蹴上水。明神社。天智天皇の御陵
 ○日の岡峠あり。此辺より山越よと
 洛東將軍塚へ出る近よりなり

日岡峠
 HINOOKA

俗に龜の水と云清泉出るあり
 峠を開き平地とす故人馬の性
 來を安くしむ碑名を記す

京都三條橋以東近江國界道路
 險仄往々称不易行而日岡嶺為最
 甚焉然以當兩京周道車馬旅客之
 行皆靡不由於此使懂々之人永苦
 往來豈忍乎哉因以明治八年經始
 起工越二年而告歲計為程一里十
 九町五十一間有奇易險為夷易仄
 為平而嶺之道高者又低一大一尺
 四寸庶幾乎車馬旅客皆可以免往
 來之若也歟明治十年三月京都府
 知事從五位楨郎正直撰
 大政大臣從一位三條實美篆額

京都府四等屬中郎勤謹書



三井寺疏水口
MIITERASHIT
ASOSUIGUCHI

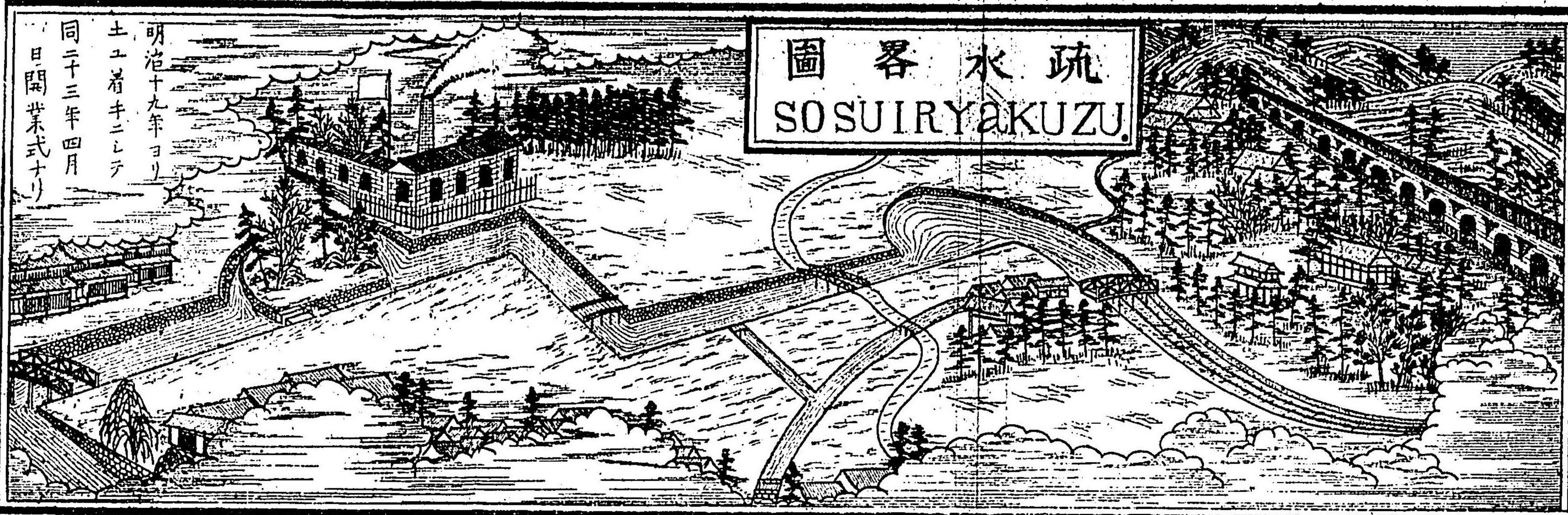


圖 畧 水 疏
SO SUIRYAKUZU.

夫レ疏水タルハ水源ハ滋賀縣下三井寺ノ
下ヨリ派シ小関ノ山下ヲ流通シ御廟野
ヲ經テ日ノ岡ニ至リ兩派トナリ一方ハ
白川下鴨小山郷ヲ經テ堀河ニ通スルニ
亦一方ハ賀茂川ヘ流通ス此水路ニハ通
舟ハ諸物ヲ運送ノ便アリ水車ニハ機
ヲ運轉ス是レ京市ノ繁昌幸福ヲ祝ス

明治十九年ヨリ
土工着手ニシテ
同二十三年四月
日開業式ナリ



The page contains faint, illegible text arranged in two columns, separated by the central vertical line. The text is extremely light and difficult to read, appearing as scattered dark specks and thin lines against the white background. The overall appearance is that of a very low-contrast scan of a document page.

明治廿三年三月廿五日 印刷
同 年三月廿八日 出版

編輯人 富謙一郎

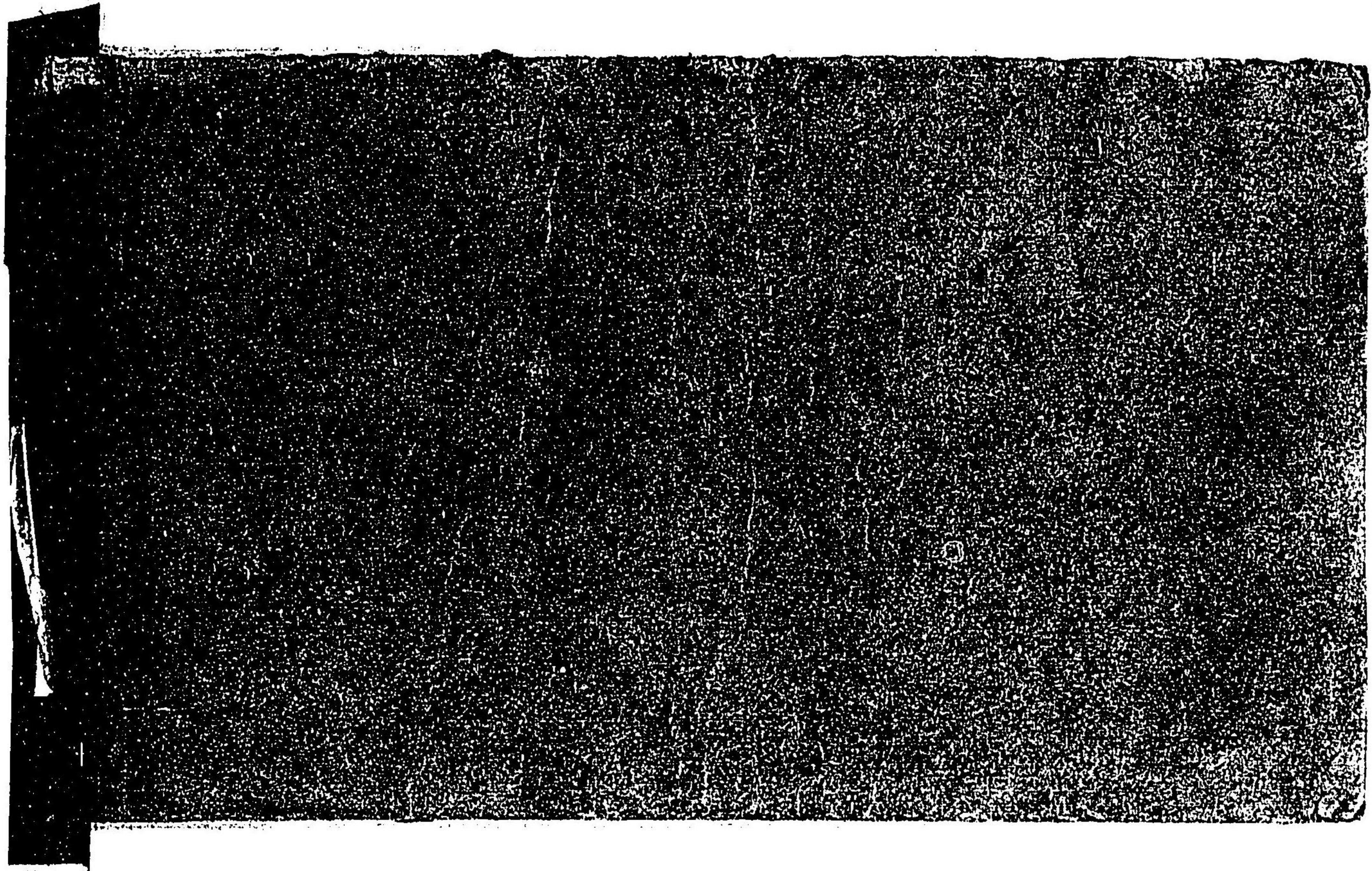
京都市平民
下京區第十五組祇園町
北側百五十一番戶

印刷兼 發行人 高木仙之助

京都市平民
下京區廿一組五條橋東
西大谷前遊行前町一番戶

發賣所
知恩院山下 石原市松
清水寺廊下 大佛力子下 政吉
鐵尾房吉
三十三間堂前店

定價金拾五錢



025323-000-7

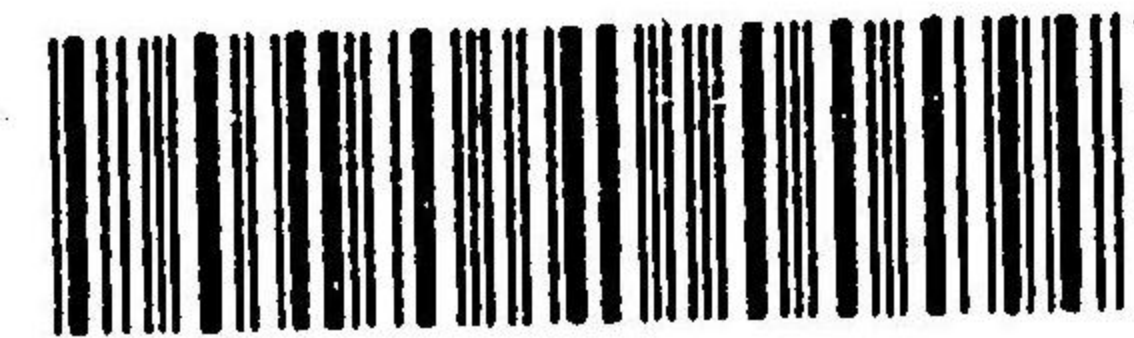
特65-803

京都市郡名所略図絵

富謙一郎／編

M23

ADC-2757



135
1677
~~1675~~